

# a&s

The Professional Magazine Providing Total Security Solutions  
**JAPAN**  
www.asj-corp.jp Jan/Feb. 2013 no.32

# 50

2012  
SECURITY

## SECURITY50 2012



Total HD-CCTV Solution Provider

# WEBGATE TENPO PLANNING

## 新世代ハイビジョン・カメラシステム さらに進んだ高精細監視映像の実現へ

WEBGATE製品はHDcctv Allianceより既に7モデルの認証をうけております  
HD1600M/HD800H/HD400H/C1080B/RP102/SDI2HDMI/HD2SD



Certificate #CC20101129-1

HDcctv Allianceが  
世界で最初に認証した  
ハイビジョンシステム

# ネットワーク映像監視は 世界のアクセス

## IPネットワーク映像監視と ネットワークカメラのリーダー



確かな安全と安心を求めるなら、  
高品質、革新的、専門性を第一にした選択を。

- > 1996年、世界初のネットワークカメラを発売
- > 映像監視システムをアナログ方式からデジタル・ネットワーク方式へ積極的に移行
- > スウェーデンを拠点に、16年以上に渡りネットワークビデオ、IP映像監視のノウハウを蓄積
- > 店舗、交通機関、教育機関、市街地監視、重要インフラに至るまで、世界中に豊富な導入例

- > 世界70国以上に広がるパートナー網を通じたビジネス展開
- > 厳しい気候や遠隔地での利用で実証された、堅牢なソリューション
- > オープンスタンダードを採用し、容易な設置と柔軟な拡張性を実現

Axisの映像監視で、一步先を進みましょう。  
[www.axis.com/ja](http://www.axis.com/ja)



## 表紙解説

ハイビジョン映像監視用の製品紹介 **2-3**

## 特集

# SECURITY50 2012 16

SECURITY50 2012ランキング **26**

SECURITY50の10年 **36**

## 連載

市場慧眼 よくわかるIPネットワーク **42**

指静脈認証 **44**

## イベント情報

ICE9 **46**

IPネットワークカメラ映像エバリュエーション **48-49**

MOBOTIX JAPAN新製品説明会 **50-51**

# SECUTECH2013事前情報 52

展示会、プライベートショー日程 **54-55**

## 導入事例

フリーアーシステムズジャパン **45**

## 新製品情報

アクシスコミュニケーションズ **58**

## 新製品欄

CCTV、入退管理、その他 **60、62**

国内産業ニュース	4
海外産業ニュース	8
読者の声	63

# ハイビジョン映像監視用の製品紹介

Daemyung Enterprise, WEBGATE Division 日本総販売元 (株)店舗プランニング

CCTVの歴史を振り返るとNTSC/PAL標準のカメラ分類からも分かるようにCCTVの発展は放送規格および放送技術の変化と密接に関連していると思われる。最近、映像監視マーケットにおいて、高画質化に対する要求が一段と広がっている趨勢も、加速が付いた全世界的なHDTVの普及とも無関係ではないようだ。

最近、IP基盤のハイビジョン映像監視システムの欠点を補完するためにHD-SDI伝送技術をベースにしたHD-CCTVシステムが注目されてきている。このシステムでは、各社の製品品質や、互換性を確保する目的で、製品品質の認証機関と認証制度が確立している。

CCTV製品のためのHD-SDI規格の標準化、制定された標準規格の広報及び製品認証の役割を担当している HDcctv協会である。ウェブゲートは、DVRとカメラ製品において、世界初の認証を受けた会社であり、その製品の機能や性能において、当社独自の差別化された技術を見ることができる。

## HD DVR シリーズ (HD400H, HD800H, HD1600M)

### 放送用CODECを使用して1,200TV本以上のライブ映像と録画解像度を実現

ハイビジョン映像監視がもたらす最大のメリットとは何だろうか？ おそらく既存のアナログ映像監視システムでは得られなかった最高の解像度と画質を満足させてくれるところだろう。勿論、IPベースのカメラでもFull-HD(1920x1080)、またはそれ以上の解像度を持つ映像を得ることができるのは事実である。しかし、IPベースのシステム構成要素は、伝送リソースを分配し

て用いるネットワーク伝送を使用しなければならない。それゆえ、カメラ側では映像の損失圧縮を行わなければならないので、HD-SDI伝送方式のカメラと比べ、映像の画質の面でけっして優位にあるとは言えない。

それではHD-SDI伝送技術を用いるHD DVRは最高の映像画質を維持して伝送することができるという利点に加え、他にどのようなメリットがあるのだろうか？ HD DVR設計の重要な要素はなんと言っても圧縮技術である。カメラから伝送された1920x1080解像度のFull-HDデジタル映像信号はDVR内部のビデオ圧縮過程を通してハードディスクに録画され、録画された映像の再生のためには圧縮された映像をまた復元しなければならない。特に、Full-HD級の高画質映像の圧縮と復元のためには、高性能のCODECソリューションが必要であり、このCODEC ICの性能によって録画映像の画質、ファイルサイズなど、DVRの全体的なパフォーマンスが決定されることになる。

現在、多くの半導体メーカーがHD DVRの設計に使う、新しいCODEC ICの開発に全力を尽くしているが、まだ使用可能なCODECの種類はそれほど多くないのも事実である。大多数のHD DVRメーカーでは、既に開発が終わり基本的な製品の動作が検証されていて、製造コストが安価な方法にのみ、主眼を置いたHD DVR製品を設計/製造している。しかし、ウェブゲートの場合には、放送用機器に採用されて最高の画質と圧縮性能が検証されたCODECソリューションをベースにHD DVRシリーズ

が設計されており、実際に録画映像の再生時に水平/垂直解像度1,200本以上の映像を実現している。これは、顧客がハイビジョン製品を求める一番大きな目的である、最高の解像度と画質を満足させてくれるところだろう。製品コストを追求しつつも、最高画質を実現するウェブゲートの姿勢を見ることができる。

## C1080カメラシリーズ (C1080B, C1080BM, C1080D, C1080BL)

### アンチモーションブラー(ブレ防止)機能を用いた鮮やかな静止映像

CCTVマーケットにおいて重要なポイントの一つは、動きの速い被写体の鮮明な静止映像(Still Image)の提供である。アナログカメラのインターレーススキャンや、低速シャッター時に発生する映像のブラーリング(Blurring)現象は、鮮やかな静止映像を実現する上で最も大きな障害だった。

ウェブゲートはこのようなブラーリング問題を解決するために、カメラの全製品にアンチモーションブラー(ブレ防止)機能を搭載している。CCTV用カメラで一般的に適用されてきた明るい条件時のシャッタースピード制御、暗い条件時のAGC(Auto Gain Control)制御のアルゴリズムを多くの試行錯誤を経て向上させ、その努力の結果として、動きの速い被写体でもブラーリングを最小化した静止映像を提供することができるアンチモーションブラー(ブレ防止)機能を搭載した。

このようなスマートシャッター機能は、私たちの周りでよく接することができる自動車のナンバープレート認識システムだけでなく、競馬場でも活用されている。



ウェブゲートのFull-HD用ボックスカメラ(C1080BM)とHD-SDI用8チャンネルDVR(HD800H)で構成されたHD-CCTVシステムは韓国内の競馬場に納入され、競馬場のコーナー別タイム記録装置と、動きが速い競走馬の順位確定に活用されている。ウェブゲートではボックスタイプのカメラ2モデル、室内用ドームと耐衝撃型ドーム8モデル、全天候型赤外線内蔵カメラ2モデルとPTZカメラ1モデル等、様々なカメラ製品を利用して各種HD-CCTVアプリケーションに対応している。

### HD-SDI伝送方式による映像遅延の最小化アナログCCTVシステムレベルのリアルタイム映像の実現

現場に設置したメガピクセルPTZ(パンチルトズーム)カメラをリモートから制御する場合、フロントーエンド (Front-End)製品とバックーエンド (Back-End)製品の間で発生する映像遅延により、ユーザーが望む画角やズーム、フォーカスを正確に調整することは非常に難しい作業になる。特に、IPベースのメガピクセル製品の場合は、狭い帯域幅または不規則なネットワークトラフィックの変動によりフルフレーム(Full-Frame)の映像を得ることが困難であり、更に完全なリアルタイム映像を得ることが難しいのが事実である。

このようなメガピクセルIPシステムに反して、HD-SDI伝送を利用したHD-CCTVシステムは、カメラとDVR間の伝送において一対一の同軸ケーブルを使用するので、トラフィックによる伝送遅延が排除される。また、映像の伝送時に圧縮されていない元の映像画像を使用するのでカメラ側のビデオエンコーディングや録画装置側でのデコードによる遅延要素を完全に排除することができる。実際のHD DVRの場合、モニター表示のためのDVR内部でのオーバーレイ作業時間を含めても、IPベースの

システムと比較してほぼ無視できる程度の映像遅延レベルを示す。

また、ウェブゲートのDVRは、設計初期の時点からメガピクセルシステムの映像遅延の問題を大きな解決課題として、遅延要素の最小化を継続的に改善してきた。現在販売されているカメラとDVR製品間の映像遅延は最大170ms程度で、現在のマーケットに於けるメガピクセルIPカメラだけでなく、他社のHD-SDI DVRと比較した場合でも最高レベルの性能を見せている。

### HD-CCTVシステムの拡張性を考慮した完全互換性の製品ラインアップ

#### リピーター、コンバーターおよびネットワークを活用したHD-CCTVシステムの柔軟性

監視システムの統合部分のみを考慮する場合、IPベースのメガピクセルシステムと比較して、HD-CCTVが持つ最大の利点は何だろうか。まず、IPベースの設計における問題点を見てみよう。近年、IPベースのシステムに於いても、PSIAやONVIFを通じたソフトウェア・インターフェースの統合が推進されてはいるが、ONVIF互換性テストをパスした製品間で接続上の問題が発生する等まだ課題が多いようだ。PSIAやONVIFを離れて現実的なマーケットの状況を見ると、メーカー毎に異なるハイレベルプロトコルを使用しているので、既にインストールされて運用されているIPベースのシステムに新しいIPカメラを追加しようとする場合には、深刻なインターフェース問題が発生することがある。一方、HD-SDIベースの製品は、HDcctv協会の標準規格に基づいて設計され、テストされているので、IPベースの製品で発生する互換性の問題は発生しない。

ウェブゲートはHDcctv協会の標準規格に完全準拠したHD-SDIリピーター、HD-SDIとHDMI間の信号変換のためのコン



バーター2モデル、HDとSD映像の相互運用のためのコンバーター2モデル、HD-SDIの光伝送のための送受信装置2モデル等、HD-CCTVシステムの柔軟な拡張のために必要な周辺機器を豊富に開発して販売している。

また、ウェブゲートはネットワークを活用した統合を完全に排除している訳ではない。

ウェブゲートは、もともと、ネットワークベースのIPカメラの開発、製造会社として始まった経緯があり、すべてのHD DVRおよびDVRに接続される全てのカメラは、当社のネットワーク統合ソフトウェアであるコントロールセンター (Control Center) に接続が可能で、遠隔からの監視、再生、設定など、万全な対応を提供している。

### ハイビジョン映像監視分野のリーディングカンパニー

ウェブゲートは、HDcctv協会から世界で始めてDVRとカメラの製品認証を獲得しただけでなく、最も多くのHDcctv認証製品をラインアップしている企業でもある。HD-CCTVシステム構成のための4、8、16チャンネルのDVRを始め、ボックス、耐衝撃型ドーム等を含む10種のカメラモデル、2種の全天候型赤外線内蔵カメラとPTZカメラ、およびリピーター、コンバーターモデルを含めてHD-CCTV製品のフルラインアップを確立している。

ウェブゲートはこれらの競争優位の差別化ポイントを前面に打ち出してハイビジョン映像監視マーケットにおけるパイオニアの役割と共に“Total HD Solution Provider”としての役割を十分に果たしている。

## ユニテックスとK. J. フェロー、LTOテープ・アーカイブシステムを発表

ユニテックスと世界最大手のメガピクセルIP監視カメラメーカーのドイツMOBOTIX社日本総代理店K. J. フェローは、リニアテープ・ファイルシステム(LTFS)を搭載したIP監視カメラLTO5テープ・アーカイブシステム「TapeView MX」を発表、日本と海外で販売開始した。

「TapeView MX」は、メガピクセルのMOBOTIXカメラで撮影した大容量画像を、更に画像圧縮ソフト「MOBOCOMP」で高圧縮し、画像容量を小さくした上で、LTOテープにアーカイブする。10年から30年までの長期間保存を可能にし、さらに録画した画像の簡単検索や再生機能を標準装備している。保管時電力不要のテープを使用することにより、保管のためのコスト全体を低減する。

また、LTOテープを交換後、物理的に運搬をすることが可能なため、インターネットで転送するには難しかった高解像度で高フレームレートの大容量画像データも、管理が煩雑になる拠

点で管理する必要なく、本部などの中央で一括管理することが可能となる。

LTFSをインストールすることで、LTFSのパーティショニング機構により、LTOテープ装置をあたかもUSBメモリやリムーバブルディスクであるかのようにテープをファイルシステムとしてアクセスすることができ、テープから直接画像再生が可能。「TapeView MX」は、LTFS機能を最大限に活用し、今までのVTR方式の監視カメラシステムでは考えられなかったテープメディアでありながらHDDと同様な「アーカイブ画像のサムネイル形式による可視化」と「再生したい画像のみを再生できる操作性」を実現した。テープデータ容量(LTO5メディア非圧縮1.3TB)を管理しているため、テープ交換中もカメラは録画を停止することなく、テープ未記録画像は失われない。また、バーコードによる大量の録画テープ管理が可能であり、アーカイブ用テープの挿入、再生時の選択ミスを低減する。

## 産総研、フルハイビジョン規格の赤外線カラー暗視撮影技術を開発

産業技術総合研究所ナノシステム研究部門ナノ光電子応用研究グループ永宗靖主任研究員と太田敏隆主任研究員は、3CCD方式によるフルハイビジョン規格の赤外線カラー暗視撮影技術を開発した。

本技術は、同研究所が独自に開発した暗闇でもカラー動画撮影ができる技術をもとに、3個のCCD撮像素子を用いた赤

外線撮影法と画像処理法を採用することにより開発した、暗闇でも鮮明な高フレームレートのカラー動画を撮影できる技術である。

本技術開発は、夜間撮影に対応できる放送用カメラや車載カメラ、防犯監視カメラなどへの応用が期待される。

## 日本経済新聞社、日経メッセ 街づくり・店づくり総合展の概要を発表

日本経済新聞社は、2013年3月5日から8日までの4日間に東京ビッグサイト東西全館を会場に開催する「日経メッセ 街づくり・店づくり総合展」の概要を発表した。同総合展は、JAPAN SHOP2013、建築・建材展2013、ライティング・フェア

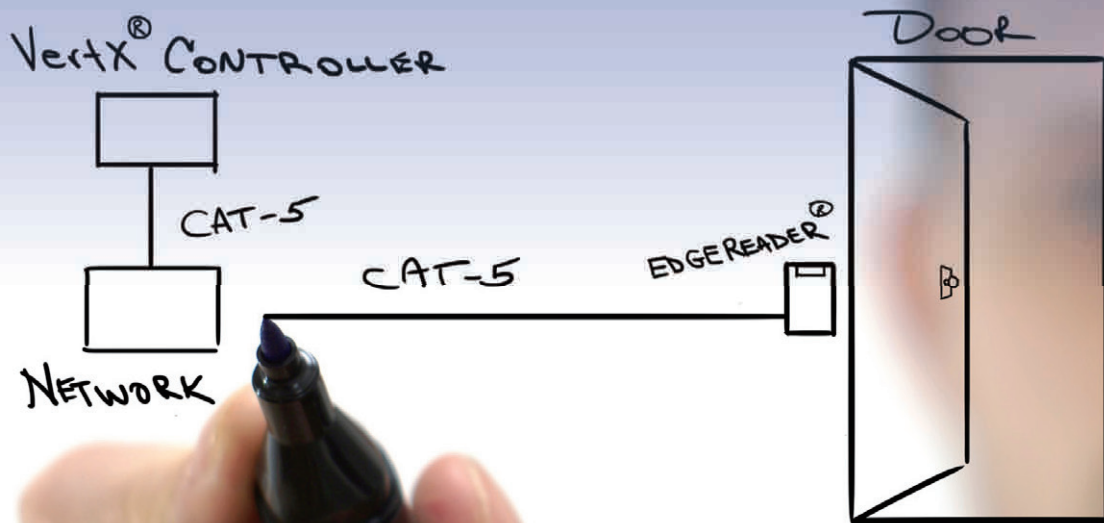
2013、リテールテックJAPAN2013、NFC & Smart WORLD2013、SECURITY SHOW2013、フランチャイズショー2013の全7展で構成し、全体の開催規模は1208社3618小間となる。開催期間中に24万人の来場を見込んでいる。

## 東芝、車載・監視カメラ向けCMOSイメージセンサ市場に参入

東芝は、今後成長が見込まれる車載・監視カメラ向けのCMOSイメージセンサ市場に参入した。第一弾として、明暗差が大きい場所でも高品質な画像が撮影できる東芝独自の

HDR撮影機能を搭載したCMOSイメージセンサを製品化し、2013年3月に量産を開始する。今後ラインアップを強化し、2014年度にはシェア30%を目指す。

# 入退管理用 インテリジエント・ ソリューション



HID のIPベースのVertX<sup>®</sup>とEDGE™は、どのような規模いかなる複雑な企業用ネットワークの上でも入退管理の制御に対応します。



オープン・アーキテクチャ対応設計となったIP環境、VertX<sup>®</sup>とEDGE™は、駐車場管理やエレベータ制御、CCTV映像監視やアラームシステムなど、多種多様なソリューション開発が可能になりました。多くの特徴を有し柔軟性に富み、インストールが簡単なVertXとEDGEは、ドア1つの小規模店舗から企業レベルまで対応できる信頼性の高いセキュリティ・ソリューションです。

詳細情報は下記までどうぞ [hidglobal.com/NAS-ASJapan](http://hidglobal.com/NAS-ASJapan)

日本オフィス東京都港区六本木5-16-23 グローブプレイス六本木永坂307

電話・03-6435-5900 平野 友計 [thirano@hidglobal.com](mailto:thirano@hidglobal.com)

## NEC、視認しにくい映像を鮮明化する技術を開発

NECは世界で初めて、夜間や霧とか霽による悪天候時および遠方から撮影した監視映像の視認性を向上し、24時間リアルタイムに広範囲の監視を実現する技術を開発した。

今回開発した24時間広域映像監視技術は、視覚特徴分離型デヘイズおよびリアルタイム複数枚超解像技術、大規模映像処理技術を組み合わせて実現。これらにより、従来の映像監視システムでは困難だった暗所や霧・霽などが発生した状況下でも、より遠方の観察対象を鮮明に視認できるようになるとともに、

数千地点のカメラを用いた広域な映像監視を実現する。

さらに今回、これらの技術と従来開発した監視カメラで撮影した映像内容に応じて、解析処理の実行を制御する技術を組み合わせた。本制御技術は、映像中に人が映っていない時の処理を落とし場所や時間帯により処理頻度を調整するなどを行うことで、異常検出の精度を維持しながら解析処理量の削減を実現。それにより少ない計算リソースで、数千台規模のカメラを用いた広域な映像解析を実現する。

## モルフォと図研エルミック、画像処理ソフトの販売代理店契約を締結

モルフォと図研エルミックは、モルフォの画像処理ソフトウェアに関する販売代理店契約を締結した。本契約締結により、図研エルミックは日本国内でモルフォが提供する画像処理ソフトウェアを販売することが可能となった。

今回の販売代理店契約により、監視カメラのデジタルネットワーク化(IP化)を推進する図研エルミックのONVIF通信モデルウェアに、モルフォが所有するデジタル画像処理アルゴリズム

ムを合わせて提供することが可能となり、現在市場で求められている監視カメラのアナログからデジタルネットワークへの移行に対し、より幅広く高い付加価値を持ったソリューションの実現を可能にする。また、ネットワーク監視カメラ向け製品を開発する事業者に対して、画像処理アルゴリズムとONVIF通信モデルウェアを組み合わせた「デジタル監視カメラのネットワーク化」を目指した製品展開の支援をすすめていく。

## オブテックス、インドに合弁会社とブラジルに子会社を設立

オブテックスは、インド ハリヤナ州グルガオンに現地企業との合弁会社を、ブラジル サンパウロ州サンパウロ市に完全子会社をそれぞれ設立した。

【インド】OPTEX PINNACLE INDIA PRIVATE LIMITED

本社所在地：インド共和国 ハリヤナ州 グルガオン

代表者：代表取締役社長 上田典嗣氏

主要事業：防犯用、自動ドア用、産業機器用各種関連製品の

企画・販売

【ブラジル】OPTEX DO BRASIL LTDA.

本社所在地：ブラジル連邦共和国 サンパウロ州 サンパウロ市

代表者：代表取締役社長 堀井昌也氏

主要事業：防犯用、自動ドア用、産業機器用各種関連製品の

ブラジルおよび中南米地域のマーケティングサー

ビスおよび技術サポート

## アクシスコミュニケーションズ、オフィス移転

アクシスコミュニケーションズは、業務拡大に伴い12月17日より下記住所にオフィスを移転し営業を開始した。

新オフィスは、地下鉄丸ノ内線西新宿駅より徒歩数分で、拡張したショールームで、Axis Communication's Academyネットワークビデオ・ファンダメンタルズやプレゼンテーションを積極的に開催する予定。

〒169-0074

東京都新宿区北新宿2-21-1 新宿フロントタワー19階

TEL 03-5937-2700(代表) FAX 03-5937-2701





# 高解像度産業用 カメラ&モニタ



2メガピクセル・カラー&モノクロ対応・最低照度0.02ルクス・霧除去



## IP Camera



2Mega-Pixel ・ POE

- 1. 高品質の画像**  
フルHDを  
多フレーム送信により  
鮮明で滑らかに表示します
- 2. Certificated QC**  
国際的な保証は  
パートナーの信頼性により  
承認されています
- 3. Professional Service**  
当社の実績による  
経験豊かな監視に関するノウハウで  
ユーザーの満足度を実現します

HD CCTV

[www.hisharp.com.tw](http://www.hisharp.com.tw)

Email: [sales@hisharp.com.tw](mailto:sales@hisharp.com.tw) TEL: 886-3-365-3121 FAX: 886-3-365-8689 台湾 桃園県八徳市長興路673号



## IMSリサーチ社、2013年映像監視市場の10大予測を発表

IMSリサーチ社は、第4回目となる映像監視市場の10大予測を発表した。この内容には、映像監視産業におけるカギとなる技術や動向に関するヒントが盛り込まれている。

### 1.画質に関する新たな市場競争

HDとメガピクセルによる監視カメラソリューションの人気が増加したのは、ここ数年にわたる映像監視産業のホットな話題である。そして、これを裏付けているのが、メガピクセル・ネットワーク・セキュリティ・カメラの世界出荷台数で、2012年には標準映像ネットワーク・セキュリティ・カメラを初めて超えると予測されている。

しかし、IMSリサーチ社は、より高いメガピクセル数のソリューションが一般市場に浸透するとは予想していない。メーカー各社が各社独自の製品化を確立しようとすることで、新技術開発と画質を改善した監視カメラが、新たな市場競争のカギを握ると見ている。

### 2. 移動体用映像ストリーミングー移動体用映像監視の次世代製品

携帯型映像監視市場は、現在でも車両が車庫や中継地点に戻った時に、ボード上に録画された映像を無線でダウンロードしている。しかし、最近では、移動体用監視カメラから中央管制室に無線で映像を送信する能力に関する情報が増加している。

管制室にとりこの方法にはいくつかの利点がある。警察の場合、制御室が事件の実況検分を行う上で、即座に判断することが可能になる。また、バスや電車などの少数の乗務員を支援することもできるかもしれない。IMSリサーチ社は、2013年にはこのようなソリューションの重要性が再認識されると予測している。

### 3.高成長を維持するインド市場

インドの経済成長は鈍化している。HIS社は、アジアで3番目に大きい経済が2010年に9.6%の成長が2011年に6.9%と低下したGDPについて、2012年に5.1%成長すると予想している。しかし、この背景にもかかわらず、インド市場映像監視装置への支出は、2012年も二桁成長の持続が望めると強気の予測をしている。

インド市場独特の特徴は、活発な取引の場を形成するところにある。さらに、他の高い成長市場と比較しても、外資系供給会社市場参入する障害が非常に低いことにある。

### 4. 2013年は簡素化が重要

多くのネットワーク映像監視供給企業は、事業発展を維持するために、現在より小さな案件に注目している。そのため、IMSリサーチ社では、2013年は、供給企業が設置も操作も簡単で、維持するのも簡単な製品の開発に集中する年となると予測している。

設備設置の小規模企業にとり、ネットワーク映像監視が特に複雑な話題となるかもしれない。2013年には、ほとんどのメーカーがこれまで以上に変化をもたらさないだろう。

### 5. インテリジェント映像監視

この概念を議論しているフォーラムは新しいものではない。2011年にIMS会議はロサンゼルスでインテリジェント・テレビ会議システムを実施した、そして、組込映像連合(EVA)は、この分野を討論するために技術者を定期的に集めている。しかし、インテリジェント映像への関心の高まりとマイクロソフト社製品のKinectの成功により、2013年はインテリジェント映像の年となるのだろうか？

### 6. 自社内クラウド・システムー将来の企業向け映像監視システムか？

IMSリサーチ社は、企業向け映像監視システムの基盤用に使われている自社内クラウド・システムが2013年には大きな潮流となると予測している。自社内クラウド・システムは、インターネット接続によるデータ処理の遠隔操作、データ処理とストレージの共有などの点で、一般的なクラウド・システムと同じ利点を提供する。

映像監視供給企業は、10年以上にわたり提供ソリューションでクラウド・システムを使用してきた。しかし、IT管理責任者がますます管理責任を負うことで、自社内クラウド・システムを使用した企業向け映像監視システムへの潮流となるだろう。

### 7. 遠隔映像運用

2012年の映像監視でのキーワードは、「遠隔」だった。サービス(VSaaS)とそれにより提供される遠隔操作による映像監視は、その成功度について意見が分かれ、熱い討議が繰り返された。その上、遠隔映像監視は、数多くの警報を受信するセンターにとりますます重要となる毎月の収入源となった。

これらの例の両方とも物理セキュリティと関連するが、非セキュリティ運用においても遠隔映像監視が影響を及ぼすアプリケーションが存在する。IMSリサーチ社は、いくつかの刺激的



# BOSCH

Invented for life

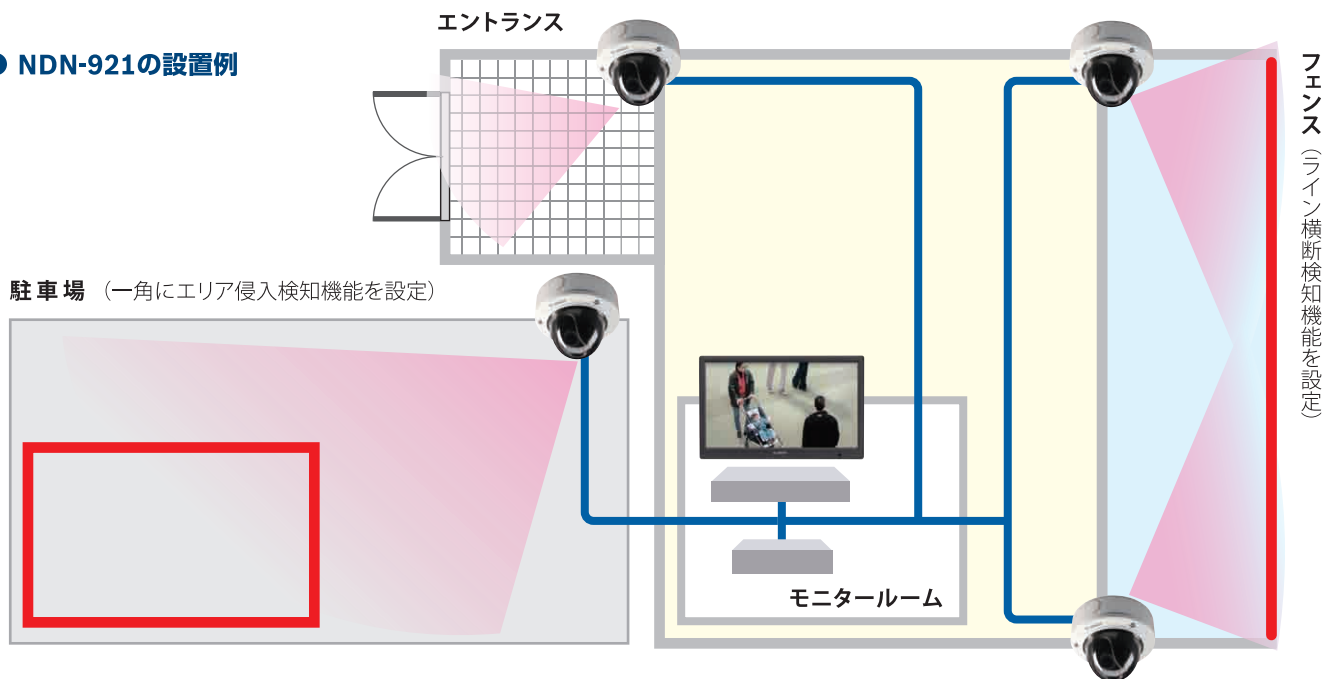
## カメラ内蔵のIVA(インテリジェントビデオ解析)機能により、 低コストで建物・設備の安全を強力にサポート

BoschネットワークカメラのIVA機能は、日本国内でも本格的な運用が開始されています。たとえば、住居、オフィスなどのテナントが入居しているビルでは、隣接する敷地のフェンスに沿ってライン横断検知機能を設定し、侵入を防いでいます。また、駐車禁止の場所にエリア侵入検知機能を設定し、無断駐車を防止しています。IVAは、カメラそのものに内蔵された機能であるため、パソコンやワークステーションにビデオ解析アプリケーションなどを搭載するよりも、低コストで導入することが可能。IVAの導入により、モニタリングシステムの効率が向上し、監視員の負荷を減らすことが可能になります。



- 屋外対応 HD 720p デイナイトカメラ NDN-921
- ・ 最低照度: カラー0.1 lux、白黒0.04 lux
- ・ 標準価格: NDN-921V03-IPS (IVA機能内蔵)  
¥184,000 (税別)

### ● NDN-921の設置例



● Boschセキュリティ製品に関するお問い合わせ先

**Bosch Security Systems日本総代理店** ホーチキ株式会社 インテリジェント・ビデオ・システム部

TEL. 03-5759-4164 [www.hochiki.co.jp/business/cctv/](http://www.hochiki.co.jp/business/cctv/)



な新しいアプリケーションが2013年に市場に投入されると予測している。

### 8. 西に注目する中国企業

中国が映像監視装置市場で最大で最も急成長する市場の1つであることは、言い尽くされている。これまでその多くは、市場規模を試算し、主要地元ベンダを選択し、欧米企業が強い成長機会を利用することができるかの議論展開が中心だった。

そして、中国の映像監視供給企業が他の地域市場での成長機会を利用する可能性については、ほとんど議論がなかった。世界市場での中国主要企業出現で様相が変化してきている。

### 9. 映像監視は個別市場を目指す

システム構築企業や設置施工企業は、顧客独特の必要条件を満たすために、設置や設計、サービスや保守点検などを、数十

年間専門に扱ってきた。

IMSリサーチ社は、2013年が映像監視供給企業とPSIMプラットフォーム供給企業もこの例に従う年になると予測している。

### 10. 「ビッグデータ」としての映像分析とメタデータ

「ビッグデータ」は、2012年での企業間のホットな話題だった。しかし、ビッグデータが2013年の映像監視ではまだ大きな関心事にはなりそうもないが、IMSリサーチ社は、ビッグデータの継続成長で、映像解析と映像データの使用と集積がメタデータを供給することになると予測している、そして、ビッグデータを利用するいくつかの作業により、内部映像データをメタデータとして、データセットに取り込む可能性が高まると予測する。

## ジェネテック社、Pivot3社をストレージパートナーと認証

統合IPセキュリティ・ソリューション企業のジェネテック社は、Pivot3社製vSTAC Watchストレージとアプリケーションを統合セキュリティ・プラットフォームSecurity Center対応と認証リストに加えると発表した。

同社が発表した基盤用パートナー認証プログラムは、ストレ

ジ企業からのソリューションにジェネテック社Security Centerの最適利用を確実にする資格を与えるように設計されている。Pivot3社は、同社製vSTAC Watch機器の認証により、セキュリティシステムで最も効率的な構成を実現し、ジェネテック社の顧客に幅広いストレージ選択を提供することができる。

## マイルストーン社、新副社長を迎え、新しいビジネス事業部門を立ち上げる

オープン・プラットフォームのVMS企業のマイルストーン・システムズ社は、ネットワーク監視ソリューション市場での事業拡大を目指している。これまでの実績を切り離して、新しくプロフェッショナル製品部門を立ち上げて、中小企業を対象と

した営業活動を展開する。同部門責任者としてジェーン・ヤコブソン氏が副社長として就任した。同氏は、デンマークのAV製品メーカーのバング&オルフセン社ユーザー・エクスペリエンス部でノキア社欧州市場スマートフォン事業を担当していた。

## 世界PSIM市場、1億ドルに到達せず

IMSリサーチ社によると、PSIM世界市場は2009年から2011年までに2倍以上に拡大したと推測される。2011年の市場規模は1億ドルに届かなかった。同社が以前報告した予測よりも低いものとなった。これは、PSIMに対する認知の不十分

さと理解の混乱、いくつかの規制などにより、予測された成長を達成することができなかった。

また、2012年と2013年の成長率も、見込み客への理解浸透が進まず、予測されているよりも低い数字となる見込み。

## インターシル社、960H市場で活発に事業展開

インターシル社は、960Hセキュリティ市場向けに最高のビデオ品質を実現する新しいソリューション・ファミリを発表した。新ファミリには、TW2964、TW2965、TW2968の4/8チャ

ネル WD1/D1ビデオ・デコーダ、および960H信号に対応した自動イコライゼーション・ソリューションのISL59960がある。



# a&S INTERNATIONAL



**モバイル端末で閲読してみましよう！**  
**a&sの情報をあなた流の読み方で**



**いつでもどこでも**

iPAD、iPhone、Androidなどのスマートフォンやタブレット端末、PCでどうぞ

## オンライン閲読

ステップ **1**

www.zinio.comに接続



ステップ **2**

Science& tech>Electronics or Search a&s Internationalで検索

ステップ **3**

Insideをクリックして、すぐに閲読

# 日本ヒューレット・パッカー製 ワークステーションを マンション監視システムに採用



一般的にシンプルな構成で済ませている監視システムは、大半が監視カメラと記録装置だけによるシステムを導入している。しかし、事後処理用監視システムでなく、インテリジェント機能を活用して、リアルタイムで諸問題を未然に防ぐ高機能監視システムでは、高い信頼性のある機器の導入が重要となる。

特にそのカギを握るのが、インテル® Xeon® プロセッサ高速処理に対応できるワークステーションの導入である。本稿では、高機能なマンション管理を実現した日本ヒューレット・パッカー(HP)製ワークステーションによる監視システムを紹介する。

## 【導入契機】

原宿と表参道という繁華街に面している「原宿マンション31」は、1972年竣工当初は居住用途が大半だったが、現在ほとんどの入居者がビジネス用途で使っている。そして、これまではアナログカメラと赤外線センサによる監視システムを運用していた。しかし、テナントへの入退の多さと繁華街に面している立地環境、そして旧来システムの不具合発生などから、監視システムの更新を実施することになった。



## 【問題点】

- 1 隣接ビルとの境界が狭く、そこから敷地内に侵入される懸念がある。
- 2 屋外駐車場に無断立ち入りされる。
- 3 周辺まで自転車で来て、マンション敷地に駐輪することがある。

4 テナントビルのため様々な不特定多数の入退状況がある。

5 入退状況は24時間365日で、昼夜間ともに鮮明な映像を記録する必要がある。

## 【ソリューションの依頼】

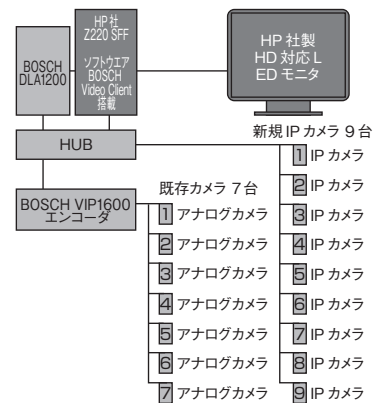
原宿マンション31の管理会社は、上記の問題を解決し従来以上の安全と安心を確保するため、システム更新を専門企業に依頼することにした。その際重視した条件は、ネットワーク映像監視システムさらにIT/IPシステムに関する知識と実績を数多く有していること、特にIT/IPに強い点だった。これは24時間365日安定稼働できるシステムが最優先条件だったからだ。

## 【ソリューションの提示】

依頼を受けたシステム構築企業の株式会社スパックエクスプレスは、高解像度であること、夜間に強いこと、必要な映像解析機能を備えていること、既存のアナログカメラを活用すること、そして、ワークステーションによる高速処理を実現するシステムを提案した。

映像関係のシステム構成は全てBosch製で、IVA(インテリジェント・ビデオ・アナリシス)を搭載しているダイナイトカメラ9台、アナログカメラを再利用するためのエンコーダ・ベースシステム1台、音声対応のH.264エンコーダ・モジュール2台、4TBのIPビデオストレージシステム1台だった。ソフトウェアもBosch製BVC(Bosch Video Client: 映像管理ソフトウェア)を用意した。

そして、これらの機器をHP製ワークステーションZ220 SFFと接続した。



システム構成図

## 【ワークステーションとは】

高度な処理や負荷をかけるワークステーションには、高い信頼性と安定性が求められる。その高機能や高性能を確かなものにするためのワークステーションには次のような特徴がある。

1. 高いCPU性能
2. 用途に応じたグラフィックスカードが選択できる高いグラフィックス性能
3. PCIスロット数が多く、複数のHDD搭載し、RAID構築も可能など高い拡張性
4. マルチモニタリング(2~8画面)が可能
5. 長時間稼働でも優れた安定性
6. PC価格と同等レベルからの価格体系  
このように、PCでは得ることのできないワークステーションの様々な特徴は、映像監視システムに最適の機器と言える。

## 【HP社のワークステーション】

HPではワークステーションたる位置づけを明確にし、プロフェッショナルな用途での使用に確かな信頼のおける製品の設計、開発に力を入れている。数あるHP社製ワークステーションの主な特徴を下記に挙げる。

PCの延長ではないワークステーション専用設計。30年以上の開発実績。それにより実現された高い信頼性、静音性能と冷却性能。

全モデルで実現した高い拡張性。拡張やメンテナンス作業をツールフリーで行える内部設計。

ソフトウェア、OSベンダとの強固な

パートナーシップ。グローバルで行う主要アプリケーションの認定システム。

オンボードでRAID構築可能  
マルチモニタ(2画面、4画面、8画面)対応

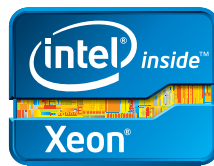
64ビットOS利用可能  
グローバル企業の利点を活かした高い価格性能比を実現。

東京都昭島市での国内生産。

ワークステーション専任のエンジニアによるサポート窓口を東京に設置し、万が一のトラブル時にもスムーズな対応が可能。また、土・日・祝日を含む週7日間のオンサイト修理付

## 【Z220 SFFとは】

Z220SFFは拡張性・信頼性を備えたエントリー・ワークステーションである。最新のインテル®「Ivy Bridge」アーキテクチャを採用したインテル® Xeon® プロセッサーE3-1200v2を搭載している。アプリケーションの起動を速めるインテリジェント・ディスク・キャッシングにも対応。DDR-3 1600MHzでの動作をサポートし、メモリバンド幅の向上を実現する。最大4コア(8スレッド)CPU、プロフェッショナルグラフィックス、最大32GBメモリ搭載可能。高い演算処理能力を身近に使える省スペース型である。また、コンパクトな筐体に、最大2TBのディスクを2台搭載可能。RAID構築して万一のハードディスク故障の際にもデータ保全や、アプリケーションの再インストールなどの手間を省くことができる。



HP社Z220 SFFとHD対応LEDモニタ

## 【導入効果】

HP社ワークステーションを基幹とする映像監視システムを導入した結果、いくつもの効果が表れている。隣接ビルからの侵入や駐車場への無断立ち入りに対して速やかに監視室にアラームを発報することができるようになった。また、マンション敷地内での無断駐輪には直接アラームを発報することができるようになった。

また、ワークステーション寸法が幅100mmx奥行381mmx高さ338mm、質量が約7.6kgとコンパクトに収まっていることから、旧来のDVRと大きく変わらないスペースに収納することができた。



右側がZ220SFF

このように、いくつかのアラーム機能は処理速度の速いHP社製ワークステーションによるところが大きいだけでなく、24時間365日安定して高速かつ高信頼性のシステム稼働を実現している。





# 50 2012 SECURITY

## 勝利のための差別化

Security 50にランクインした企業が平均9.8%の利益成長率で何とかしのいでいる状況には、厳しい現状を実感せざるを得ないが、これは、需要を上回る供給という単純ながらも厳しい真実を映し出している。体力的に劣る企業が姿を消す一方で、効率性や生産性そして革新性を武器に繁栄した優勢な企業もある。資源を活用して企業買収を敢行し、専門性をすばやく獲得して国際展開を強化した企業も多い。不況にも関わらず、2桁の成長率を示した企業も少数ながら存在する。組織自体の成長を追求する企業もあれば、M&Aに活路を見出した企業もあり、2011年は全体として、様々な出来事があった年だった。



## ランキング対象企業

- 映像監視、入退管理、侵入検知、複合といった製品セグメントを含む、電子セキュリティ機器およびシステムの供給企業
- 独自の製品、ブランド、ソリューションを有するセキュリティ企業または純粋なメーカー
- セキュリティ関連の上場企業および株式非公開企業
- 公認会計士または会計事務所による監査の済んだ保証付きの2010年および2011年度財務諸表が提出可能な企業
- 販売会社、システム構築企業、再販業者、販売業者、工事会社、警備会社、情報セキュリティ企業、防災事業者またはこれらに関連する収益は除外

注: a&sは、個々の企業が提出した財務情報について一切の責任を負わない。比較の公平性を期するため、米国ドル以外の通貨については、年度の中間にあたる7月22日のXE.comの為替レートにより換算した。これにより、a&sが作成した財務情報資料は、自社の販売実績を知ってもらいたいという参加企業の意思に基づく公平なリストになっている。

## ランキング対象企業

**Simons Voss**  
technologies



The Open Platform Company



**DALI**

**VIVOTEK**

**TIANDY**

**ahua**  
TECHNOLOGY

**HIKVISION**

## 謝辞

Security 50 ランキングは、困難な景気情勢の中でも底力を見せたセキュリティ業界を牽引する企業の一覧である。貴重な時間を割いて財務データを提出し、経験を語ってくれた非常に高度な専門企業各社に感謝の意を表したい。今回得られた情報は、成功への道標になる有益な内容そして観察結果である。こうした専門企業は、来年に向けて、自社だけでなくセキュリティ業界全体についてもより高い期待を抱いている。a&sは、公正な比較を行うため、製品の売上高のみを基準にして全世界のメーカーをランク付けしている。ある分野に特化したメーカーからエンドツーエンドのソリューション・プロバイダまで、様々な企業が存在するため、各社を横一線に並べて比較するのは難しい。読者には、各社のランキングに注目するのではなく、各社を成功に導いた要因について考察することをお勧めする。

2012年のSecurity 50 ランキングには、アリコントビジョン社、オブテックス社、サフラン社、ティアンディ社、TKH社、タイコ社の6社が新たにランクインしている。この6社は新しい製品や技術を市場に投入し、戦略的な企業買収を行うことで、業界に旋風を巻き起こした。

Security 50の対象企業になるには、会計報告書の提出が必須の条件である。このランキングは広告企業一覧ではない。a&sは偏見のない分析結果を読者に提示するよう努力しており、Security 50は客観的なデータに基づくランキングである。米国ドル以外の通貨金額については、特定の日付の為替レートで換算している。

今号では、Security 50 ランキングを2つの記事により分析する。最初の記事では、2011年Security 50の財務データを分析し、数字が暗示する業界の行方を考察する。2番目の記事では、各社の戦略計画に注目し、困難な状況をものともせず市場をリードした要因を探る。

それでは、2012年のSecurity 50企業を発表する。

# 生きるか死ぬかの正念場

優れた財務実績を評価されて2011年Security 50にランクインした各国の50社は、いずれも厳選された精鋭揃いである。ここでは、2011年を勝ち抜いた企業について検証し、全世界のセキュリティ製造業に見られる変化にスポットライトを当て、こうした変化が近い将来どのような影響をおよぼすかを探る。

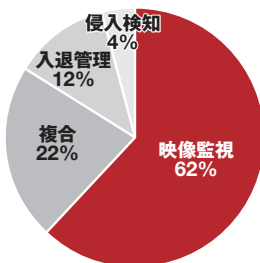
売上の落ち込みと成長の停止にもかかわらず、トップ50社の中には、経済危機から脱出した企業がある。収益の低下を食い止める最良のアプローチを求めて奮闘を続けた企業もある。多くのセキュリティ企業にとり、今はまさに生きるか死ぬかの正念場である。

## 強い欧州企業

2011年欧州企業の平均収益成長率は昨年を3%上回り、約17.4%だった。また、南欧諸国と米国の深刻な経済問題にもかかわらず、アッサ・アプロイ社、アクシスコミュニケーションズ社、ゲーテブルック社、MOBOTIX社、マイルストーン・システムズ社、Nedap社、ナイス・システムズ社、サフラン社、シモンズボス・テクノロジー社、Synectics社、TKHグループといった一部のSecurity 50企業は、2011年の収益成長率で2桁成長を記録し、平均21.7%の成長率となっている。

シモンズボス・テクノロジー社と、MOBOTIX社、ゲーテブルック社の3社はドイツに本社を置くが、国内市場での強力なシェアを背景に、平均成長率

## Security 50 製品分類別割合



## Security 50における成長率上位12社

順位	企業名	製品分類	成長率 2010年 - 2011年
1	AVIGILON	映像監視	86.0%
2	HDPRO	映像監視	83.7%
3	VIVOTEK	映像監視	62.1%
4	TIANDY DIGITAL TECHNOLOGY	映像監視	50.1%
5	DAHUA TECHNOLOGY	映像監視	45.4%
6	HIKVISION DIGITAL TECHNOLOGY	映像監視	45.1%
7	MOBOTIX	映像監視	35.9%
8	WIN4NET	映像監視	34.3%
9	TKH GROUP (SECURITY SYSTEMS ONLY)	複合	30.6%
10	GEOVISION	映像監視	27.0%
11	SAFRAN (SECURITY PRODUCTS ONLY)	複合	26.3%
12	ARECONT VISION	映像監視	25.5%
	平均		47.9%

23.7%という途切れることのない一貫した収益増を達成していることは特筆に値する。

## 足止めを余儀なくされたアジア太平洋企業

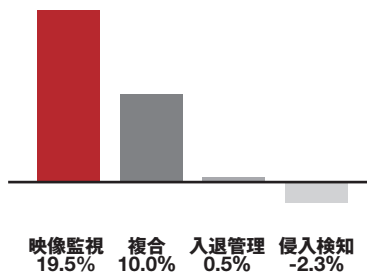
一方、アジア太平洋地域の企業は平均収益が1億5,330万米ドルから1億3,580万米ドルへと落ち込み、勢いを失った感がある。かつてはセキュリティ業界を席卷していた韓国と台湾の企業が、過去3年にわたる経済危機の影響や中国メーカーの台頭により苦戦を強いられている。中国メーカーの先頭に立つハイキビジョン・デジタル・テクノロジー社とダファ・テクノロジー社が、隣国の競合企業に真正面から挑んでいる状況だ。この3年間、韓国企業は防戦に努め、Security 50ラ

ンキングに残ることに成功しているが、台湾企業は今回、9社中2社がランキングから姿を消した。

興味深いことに、韓国企業はSecurity 50社の平均収益成長率14%を上回る17.5%の増収を達成している。成長に陰りが見えた韓国企業はITX セキュリティ社のみで、マイナス11.7%だった。一方、HDPRO社は83.7%という驚くべき成長率を達成している。

対照的に台湾企業は、平均収益成長率が8.8%に留まり、7社中3社が収益減になるなど、2011年は実り多い年とは言えなかった。ダイナカラー社、ヨーコー・テクノロジー社、エヴァーフォカス社が、それぞれ16.4%、16%、12.3%の減収になっている。VIVOTEK社とGeovision社は、2011年に好調だった少数の台湾

## ■ 製品分類別 平均利益伸び率



企業を代表する存在で、それぞれ62.1%、27%の収益成長率を達成している。

ハイキビジョン社とダフア社の2社が好調であったが、有力な中国企業であるRCGとインフィノヴァ社は、それぞれ54.2%、26.7%という厳しい収益減少率を計上した。両社ともグループの再編中で、社内の組織変更と買収後の調整を行っている。中国企業の2011年の平均成長率は、中途半端な結果に終わった。これは国内市場が膨大な数のメーカーを支えきれない兆候と考えられる。そのため、中国企業各社は今後、国際市場で頭角を現すための方策を考えなければならない

だろう。

## 映像監視が引き続き好調

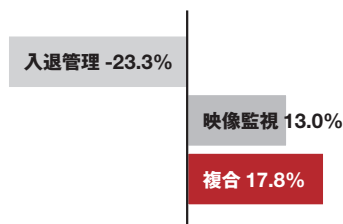
映像監視は平均18.4%という、他の製品群と比較してかなり力強い収益成長率を示した。継続的にトップクラスの財務実績を示している企業の1つであるアビジロン社は、収益が5,910万ドルに増加し、2010年比86%の成長率を示した。HDPRO社とVIVOTEK社のアジア勢2社もランクを上昇させた。実際、上位10社中9社までが、映像監視を主力としている。中国企業ティアンディ・デジタル・

テクノロジー社は、今年初めてランク入りした。同社は収益成長率と利益成長率で、それぞれ50.1%、35.2%という力強い伸びを示している。

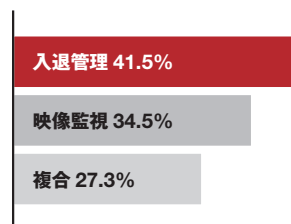
IP映像プロバイダのアビジロン社、Synectics社、MOBOTIX社など、財務実績の上位10社中8社が、映像監視製品を提供している。HDPRO社やティアンディ社、ハイキビジョン社やダフア社、KOCOM社やWin4ネット社と、アジア勢がやはり強い。

## 入退管理

## ■ 製品分類別利益率伸び率



## ■ 製品分類別売上



製品分類	売上平均	売上平均伸び率	平均利益伸び率	平均売上伸び率
複合	581.1百万ドル	10.0%	17.8%	27.3%
映像監視	136.0百万ドル	19.5%	13.0%	34.5%
入退管理	244.3百万ドル	0.5%	-23.3%	41.5%
侵入検知	66.7百万ドル	-2.3%	*	*

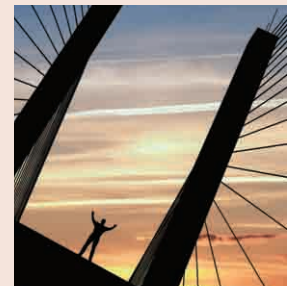
## 2012年Security 50に新たにランク入りした企業

年間を通じて様々な変化が見られたが、アリコンビジョン社、オブテックス社、サフラン社、ティアンディ社、TKH社、タイコ社が、2011年Security 50ランキングに新たにランク入りしている。これらの企業は戦略的な企業買収や専門的な技術力によってランク入りを果たし、業界をリードする存在になっている。これらの企業が2011年の収益成長率を高めるために採用した主な戦略のいくつかを検証して

みる。

2011年前半、TKHグループは、先進的な映像監視ソリューションの世界的な供給企業のオブテレコムNKF社を買収した。オブテレコムNKF社は現在、シクラという社名で活動している。その結果TKHグループは、映像分析、検知システム、統合型セキュリティ・ソリューションの分野に進出することができた。この企業買収は、大規模な国際契約を勝ち取る上で役

に立った。この新たに買収したビジネスユニットは、事業機会の拡大をもたらし、2011年のTKHの収益成長に大きく貢献している。同様にサフラン社は2011年7月、米国有力ID管理会社であるL-1社の買収を完了した。L-1社の官公庁向けコンサルティング事業は他の企業に売却されたため、サフラン社の買収からは除外されている。



ランク入りした入退管理各社の平均収益成長率は、2010年比でわずか0.5%に留まった。入退管理市場の巨大企業アッサ・アプロイ社はグローバル・テクノロジー社の1部門で、2010年比14.8%増の8億2,600万ドルの収益を達成し、再びトップの地位を死守した。同社の財務報告によると、2011年はRFIDの需要が急速に拡大した。同社は、顧客の既存の磁気カード式施錠システムを、より安全で柔軟性のある使い勝手の良いRFID搭載鍵へのアップグレードを進めている。シモンズボス社も好成績を収め

生体認証ソリューション、企業向け入退管理ソリューション、認証情報ソリューション、登録サービスに関する広範な専門知識がL-1社からサフラン社セキュリティ部門にもたらされた。モルフォ・トラストと名称を変えたこのビジネスユニットは、サフラン社のID管理の能力を著しく強化し、2011年の同社の収益を大きく底上げしている。

タイコ社は2011年、様々な事業展開を行う中で、先進的な無線技術の開発で知られるヴィソニック社を買収している。この買収により、欧州、中東、アフリカにおける同社の存在が強化され、無線侵入検知製品の売上が拡大した。同社では企業買収だけでなく、専門的な技術力も利益に占める比重が大きい。業務用の対話型セキュリティ・プラットフォームADT パルスが大成功をおさめた後、同社は同製品を小規模な企業顧客にも提供している。

ADT 北米社の住宅用セキュリティ事業はタイコ社の成長に大きく貢献したが、ADTは2012年末に独立し、株式公開企業として新たにスタートする予定。残されたタイコ社の業務用セキュリティ事業部門は、現在の防火事業部門と合体し、業

でおり、2011年の成長率は18.4%だった。韓国企業スプリマ社は、2010年比21.9%とかなりの成長を達成している。

## 低利益、低マージン

Security 50にランクインした企業の中に、利益目標を下方修正した企業はなかったが、2011年の平均利益成長率はわずか0.1%だった。ちなみに2010年の平均利益成長率は12%だった。平均売上総利益率は0.3%であり、2010年の35.8%に遠く及ばない。これはセキュリティ業界が直面している世界レベルで

務用防火セキュリティの新会社としてスタートする予定。

オブテックス社は2010年の終わりに、ファイバ・センス社を買収した。ファイバ・センス社は北米、アジア、欧州、中東を中心に活動する企業で、オブテックス社が国際ブランドに成長する目的の買収だった。ファイバ・センス社は光ファイバ侵入検知センサの専門企業で、オブテックス社の世界市場進出を支援してきた。また、ファイバ・センス社はオブテックス社の資金援助により、革新的なアプリケーションの開発を進めてきた。買収とは別に、オブテックス社プロジェクトリーダーの肥後良介氏は、「日本で収益が伸びた理由の1つは、2011年3月11日に発生した地震と津波だ」と言う。日本では、自然災害の発生により同社のセキュリティ・ソリューションの認知度が高まり、投資を呼び込む形になった。

2012年初頭、オブテックス社はさらなる事業拡大を目指して、ハイクラスなセキュリティシステム・カメラ用のLED照明メーカーで供給企業レイテック社を買収した。その結果、オブテックス社は欧州での存在を強化するとともに、製品ライン

の低利益という課題の表れで、実際の市場需要を供給が上回っているのが原因だ。高い利益幅をいかに達成するかが、近未来の重要な戦術になるだろう。

低利益、低マージンという問題に見舞われた2011年だが、MOBOTIX社にとっては繁栄の年になった。同社の売上総利益率は76.8%に増加し、売上総利益率に関しては上位10社中第1位に浮上している。マイルストーン社は、2011年の売上総利益率がやや下がって76.8%で、MOBOTIX社に次ぐ第2位である。



ナップの多様化を実現している。

アリコントビジョン社は、優れたメガピクセル画像ソリューションの開発に特化して認知度を高めた。同社のチームは、他のカメラシステムとのシームレスな統合を実現するため、あらゆる関係先と非常に密接な共同作業を行い、ネットワーク接続のメガピクセルソリューションに関する必要な知識習得に努めている。同社製品はあらゆる主要業種で採用されており、南北米、欧州、中東、アフリカ、アジア太平洋など、世界各地で積極的な製品販売促進を展開している。同社の底力と高度な専門技術により2011年に達成された大幅な進歩は、売上高に反映している。

ティアンディ社は、中国から今年初めてSecurity 50にランク入りした唯一の企業である。同社はその専門技術により、映像監視メーカーとして傑出した存在になった。同社は、映像監視アプリケーションの有効性を高める革新的なCCTV製品を幅広く提供している。そして、拡大を続ける中国の製造業市場という好機を利用して、ブランドの強化や製品ラインアップの拡充を図るべく、国際的なビジネス機会を追求している。



DIGITAL SMART HANDLE 3062

HIGH-TECH  
AT YOUR  
FINGERTIPS.



Simons Voss



---

**SYSTEM 3060**  
**THE FINEST IN KEYLESS SECURITY**

---

- + ID MEDIA
  - + DIGITAL ACCESS COMPONENTS
  - + MULTINETWORKING
  - + LSM SOFTWARE
- 

The digital SmartHandle 3062 makes doors intelligent in just a flick of the wrist. The high-tech fittings ensure that only authorised persons are allowed access, and that within exactly defined time windows. Freely programmable, direct and virtually connectable. Thanks to the simple SnapIn installation method, the SmartHandle can be installed without any cables in just a few minutes. Extremely long-life button cells ensure up to 130,000 open and closing procedures with no worries. The fittings were even awarded the red dot design award: intelligence can so be nice to look at too!

Phone: +49-89-99228-0 | [www.simons-voss.com](http://www.simons-voss.com)

**Simons Voss**  
technologies

# 不確実な時代でも卓越したメーカ

この不確実な時代での競争力強化という点で、Security 50社は手本になる存在である。効率性、イノベーション、国際展開の3つが成長の拠り所である。顧客の要求をいち早く察知し、最適なソリューションを市場に投入できるかどうかが企業の成否を分ける。a&sは、Security 50社の首脳陣に話を聞き、各社がどのようにビジネスを刷新して困難を乗り越え、市場を牽引するに至ったかを探った。

セキュリティ業界は、過去5年にわたる景気の停滞をしのいできた。大規模な公共事業が延期される傾向は未だに尾を引いている。フリーシステムズ社の財務報告書でも同じ趣旨が強調されており、2011年には監視製品の注文が滞り、米国政府による調達が増減したことを記している。世界的な市場予測は依然として不確実性に満ちており、特に米国と欧州でその傾向が強い。しかし、一部の企業はこの困難な時期に、世界市場での熾烈な競争や外国為替レートによる通貨価値の低下があっても、他社に先んじている。

## 効率性と生産性

Security 50の1年間を振り返ると、2011年は平均利益成長率が約0.2%にまで低下するという特筆すべき年だった。この数字は、セキュリティ業界全体に薄利の時代が忍び寄せたことを物語っている。メーカ各社は、引き続き人件費の安い地域で原材料の調達や製品の生産を行い、新技術や新製品を産み出すための研究開発投資を維持しなければならない。

タイコ・インタナショナル社は今年、事業効率の向上を目指して、3つの独立企業体への分割を正式に実行した。「さらに専門性の高い企業に生まれ変わることが狙いだ」と同社グローバル・アカウント担当上級取締役ラナエ・レアリ氏は語る。「例えば、以前は防火事業とセキュ

リティ事業が連携していなかったが、現在は組織的に統合されている。プロセスと技術と業務を統合することにより、顧客対応を向上させることができる」。

アッサ・アプロイ社は低コスト諸国に製造部門を移転し、高品質の地元サプライヤーに部品の生産を外注した。同社はすべての生産と調達を、中国を中心とした低コスト諸国に移転することに成功している。同社は2012年、中国の上海にある新工場での生産と製品開発の効率化に取り組んでいる。有力な多国籍企業である同社は2011年、2桁の成長率を達成しSecurity 50の第3位にランクされている。

「セキュリティ業界は依然として、少量で高度な個別対応という独自性を持つ。様々なアプリケーションの需要があり、高度な個別対応を前提とした製品を求めている。ただし、異なる製品の少量生産は、市場シェアの拡大に繋がらないというマイナス面がある。同時に、製造コストを削減するの

のも難しい。そのため、当社ではすべての製品ラインで、「高度モジュール方式」という製品戦略を採用している。個別対応と市場拡大の両立を狙った戦略だ。各種

のモジュールの組み合わせにより、製品の多様化を図っている。その結果、様々な製品を効率的に低コストで開発することが可能になり、企業力の強化に繋がっている」とVIVOTEK社ブランドビジネス担当取締役ウィリアム・クウ氏は語る。

## 独自の技術

技術系企業にとり、独自技術を核とする競争力の維持は重要である。Bosch Security Systems社ゲルト・ファン・イペレン社長は2012年に記者会見で次のように語った。「来年に向けて、重要な成長要因とは何か。当社の場合革新性、製品ポートフォリオ、戦略的パートナーシップが重要な要因になるだろう。当社は研究開発支出に重点を置き、売上の約10%を投資して画期的な新製品やソリューションの



無線ロック管理システムは、製品ライフサイクルにおける初期導入段階に過ぎない。そのため、当社の製品にはまだ十分な成長力があると見込んでいる。

シモンズボス・テクノロジー社  
社長兼CEO  
ハンス・ゲルノット・イリグ氏

革新性に関しては、アクシスコミュニケーションズ社も引けを取らない。「昨年の研究開発投資額は7,000万米ドルで、今年は8,500万米ドルに増やすことを予定している。これは、総収益の13~15%に相当する。当社は強力な研究開発チームを擁して、エントリーレベルからハイエンドまで、当社の範疇で500種の製品を提供している。また、高温時の動作を可能にする技術を持ち、低温から摂氏75度といった高温まで対応できる」と同社国際営業担当副社長ポディル・ソネッソン・ガロン氏は語る。「成熟した市場に参入するには、研究開発投資に耐えられる大企業としての体力が必要だ。当社には、独自のチップセット技術とASIC技術がある。どちらも省スペースを実現する上できわめて有利な技術であり、カメラの空き空間を増やし、高度な機能を組み込むことができる。この空き空間を利用して、映像の情報化という付加価値を加えることができる」。

個々の技術という点では、ナイス・システムズ社は複数のセンサとチャンネルから生成される大量のデータの相関付けと分析を可能にする手法を開発した。同社はIP監視ソリューションの代表的な供給企業として

健  
深いし

マイルストーン社は顧客の本当のニーズに耳を傾けている。スマートフォンで使える映像をという声に応じてスマートフォンで使える映像を提供した。これが当社が業界を牽引している理由だ。

マイルストーン・システムズ社  
CEO兼社長  
ラース・シンガード氏

在である。

MOBOTIX社は独自のソフトウェア機能を活用し、ストレージ内蔵の高速CPUをベースとした、非集中型の製品プラットフォームを設計した。同社製カメラはいずれも、他社製の高価なVMSを使用することなく、サッカースタジアムなどで使われる専門的な管制室用ソフトウェアや大量処理能力との統合が可能である。

シモンズボス社はデジタル技術の応用により、従来の機械式ロックシステムと統合型入退管理機能に大変革をもたらした。同社は、専門的な無線キーレス技術を物理入退管理に導入することで、数年にわたり高成長を達成してきた。「無線ロック入退管理システムは、製品ライフサイクルにおける初期導入段階にすぎない。そのため、当社の製品にはまだ十分な成長力があると見込んでいる」と同社社長兼CEOのハンス-ゲルト・ノット・イリグ氏は言う。

もう1つのドイツ企業ゲーテブルック社は、独自技術の開発力に重点を置いている。「当社は製品供給社というよりも、ソリューション・プロバイダでありシステムデザイナーだ」と同社コミュニケーション担当取締役カルメン・ラール氏は語る。「ユーザが最適なシステム・パフォーマンスを実現すること

ができ、非常に

2012年IMSリサーチ社報告書で、当社は今年世界1位の映像監視装置供給企業と認められた。これは、当社が目指しているビジネス・モデルの結果である。今後とも、当社は顧客にもっと大きな価値と融通性を提供するために、革新的な監視製品とソリューションを創造し続ける。

ハイビジョン社インターナショナル  
マーケティング担当取締役  
ケン・ヤオ氏

ベルの統合が可能なハードウェアとソフトウェアの完全な組み合わせが当社の理念だ。当社はハードウェアとソフトウェアの両面で、あらゆる範囲の映像システム製品を取り揃え、当社システムでの完全統合を実現するため、全ての製品を自社開発している。他社製品では、ほとんどの場合統合の制約が生じるが、当社の製品ではそれは絶対がない」。

## 顧客価値という命題

### IT業界から学習

Security 50社の思考法には、実際のところ、IT業界の時流から派生している部分がある。いくつかの企業が「プラットフォーム」の概念をそれぞれ違った形で提唱し、興味深いことにセキュリティ業界にそれがうまく適合し、高い利益率につながっている。MOBOTIX社CSO マグナス・エケロット氏は次のように語る。「当社が作っているのは製品プラットフォームである。システムインテグレーションは、同じ製品を様々な業種に応用できる。どうやら、他のベンダは業種別に異なる製品を提供しているようだ。そのため、非常に多くの製品モデルを作らなければならないし、代理店も何種類もの在庫を抱えなければならない。当社の戦略であれば、再販

業者も製品に  
つい





で簡単に学習することができ、製品の知識を得ることができる。市場で競争するには、他社とは違う独自性を打ち出す必要がある」。

「当社は全てのブランドで統合という戦略を展開している」とタイコ・セキュリティ・プロダクツEMEA社西欧州営業担当取締役エリ・ウィリアムス氏は語る。「メーカー各社が統合の重要性を実感しており、統合を容易にするための規格の策定に協力している。一般に他社製品との統合を希望しているメーカーが多いため、ONVIFなどの規格が注目を集めている。しかし、複数の技術を統合する場合、統合する度に固有の問題が生じ、それ自体が1つのステップとなる。当社は各種技術を統合し、ボトムアップで設計した1つの統一型プラットフォームを開発している。もはや入退管理専用システムではない。映像録画や統合型の検索機能だけでなく、侵入検知や火災検知、資産管理や個人用安全機器との機能的な統合も行えることができる」。

「アクシス社もプラットフォームの観点から取り組んでいる」とガロン氏は言う。「この取り組みにより当社製品でより多くの可能性

が開け、新しい用途が生まれる。ただし、当社はアプリケーションを自社開発するのではなく、アプリケーション開発パートナーと協力している。iPhone用に様々なアプリが用意されているのと同じ図式だ。今後、先端機器がそれぞれ違った価値と機能を提供するようになり、最終的には機器の拡張性や能力がさらに高まるだろう」。

## 手頃な価格のソリューション

Security 50にランクインした各社は、より手頃な価格のソリューションを提供しており、もはやハイエンド分野だけに全力を傾けてはいない。現在のような不安定な時期に有望なのは、中小企業向けソリューションである。「価格の低下や量産化そして新しいアプリケーションの出現により、一部の市場の規模が拡大している」とフリーアシステムズ社が文書で回答を寄せている。「これらの市場は広い範囲で急速に成長しているものの、赤外線技術はまだ浸透していない場合が多い。この事業での当社の戦略は、ハイエンド・アプリケーション用の製品開発を続けながら新製品を低価格帯で発表し、様々な新興市場で非常に価格弾力的な需要を掘り起こすことだ」。

「大部分のネットワークカメラの導入先は、1つのシステムで16台以上のカメラをサポートするハイエンドの事業だ」

とガロン氏は言う。「カメラが1~16台という小規模な中小企業向けシステム市場に浸透するには、今が良い時期だ。この市場の潜在力は大きい。アクシス社は、2012年4月、最大16台のカメラをサポートする小規模システム向けのビデオ監視ソリューションを発表したばかりだ。各ネットワークカメラが、ローカル(エッジ)ストレージを備えている。自己完結的なシステムであり、VMSも無料でダウンロードできる。ターゲットは小売店やオフィスそしてホテルで、まず、米国や欧州などの成熟市場のほか、日本と韓国で展開を開始している。ネットワークカメラの世界的な先導企業であるアクシス社は、常に、セキュリティとIPの融合を推進する役割を意識している。当社は、この融合を小規模システム市場にまで広めるという大きな進歩を成し遂げた」

残る2つの巨大企業のBosch社とハネウェル社もそれぞれ「Advantage Line」と「MAXPRO」というブランドを立ち上げ、中小企業向けアプリケーションのソリューションを開発している。

## 革新性

最新の革新性に関しては、ビデオゲームなど他の業種から学んでいるセキュリティメーカーが存在する

ユーザの要件に最もうまく対応可能なソリューションの開発を追求しているVIVOTEK社の絶え間ない努力は、世界中のパートナーと顧客が実感するところであり、その結果として達成した最近の市場シェアの拡大は目覚ましい。

VIVOTEK社会長  
オーウェン・チェン氏

ダファ社は常に改善のために何が必要かを考え、新しい技術を模索している。強力な研究開発能力と専門家を擁する当社は、強力な開発能力を今後も維持し、さらなる新境地を切り拓くと確信している。

ダファ・テクノロジー社  
社長リクワン・フウ氏

のが興味深い。アビジロン社やTKH社の管理ソフトウェアは、マイクロソフト社のゲーム機器Kinectのようなジェスチャーのモーションキャプチャを使用するなど、ある種のゲーム機能を採用している。

もう1つの例がNedap社である。同社はかねてからソフトウェアベースの入退管理に重点を置いていたが、今では銀行や空港という最上位区分向けの統合システム供給社になっている。「従来のセキュリティシステムでは、映像管理や入退管理、インターフォンや火災警報など、機能別に異なる制御機器が複数使われていた」と同社マーケティング部門エリカ・メジエール氏は語る。「当社はこれらの機能を全て統合し、1台のセキュリティ制御機器にしている。制御機器の機能はソフトウェアにより決まる。そのため、システム拡張性が非常に高く、企業はどんな状況でも要求に合わせてシステムを構成することができる。企業規模が拡大しても、制御機器の機能を簡単に拡張することができる。このソフトウェアを自社開発しているのが当社の強みだ」。

インディゴ・ヴィジョン社は、多国籍企業向けのセグメント化されたデータベース構造を発表した。「当社の分散型アーキテクチャは、集中型サーバシステム

の最大のリスクである単一障害点から顧客を

守る」と同社CEOマーカス・クネーン氏は語る。「どのセキュリティシステムでも、中央のサーバがおそらく最も脆弱な構成機器で、最大のリスクになる。他のネットワーク映像開発企業が、アナログCCTVと同じ集中型サーバを使用するアーキテクチャをそのまま継続使用していることには驚く。この単一障害点が大問題であり、これにより拡張性が制限されることが広く知れ渡っているにもかかわらずだ」。

マイルストーン・システムズ社は、継続的な革新性を目指して新しいビジネスユニットを発足させ、開発のスピードアップを図っている。「インキュベーション&ベンチャ・ビジネスユニットは、業界における当社のリーダーシップの強化と成長に貢献する画期的な革新性を手掛けることになる」と同社CEO兼社長ラース・シンガード氏は言う。「このチームは、潜在的に有望な新しいビジネス分野を、その成熟に応じて当社の基幹ビジネスに取り入れていくポートフォリオ・プロセスと連動することになる。そのためには、各種の新しい技術や事業区分に関する幅広い視点が必要で、それによりオープンプラットフォームのIP映像監視で事業の最適化を実現する当社のビジョンを継続的に構築する」。

## 世界規模の資源利用

いくつかの多国籍企業に

おいては、全世界での事業展開を利用して、世界各地で資産を取得し、低調な市場を埋め合わせることが重要となる。「2011年セキュリティ技術の世界市場の成長率は3%を若干超える程度だった」とファン・イペレン氏は言う。「特に大きく貢献したのは中国とASEAN諸国、ロシアと中南米だが、一方、欧州は財政危機により数カ国で成長率が思わしくなかった」。

「特に南欧州で成長がやや鈍く、当社の事業にも影響があった」とイリグ氏は語る。「それでもドイツとオーストリア、スイスと中東、アジアが順調だったため、2年連続で平均的な成長率を達成している。スカンジナビア地域にも進出を果たし、当社の製品とソリューションの需要に手ごたえを感じている」。

「当社は自国のドイツ国内市場で非常に強い」とラル氏氏は言う。「ドイツは非常に良い成熟市場で、販売網やパートナー・ネットワークが発達している規範市場だ。当社は既に進出している他の国々でも同様の展開を目指しており、市場シェアの拡大に努めている。新規市場を求めるのではなく、既に進出済みの国々で地盤を固めるのが当社の戦略だ。つまり、EUやロシア、南アフリカや米国、アジア太平洋地域に注力していく」。

アクセス社は全世界で企業資源を拡



当社は今年2011年比で50%成長と大きく躍進した、しかしまだ十分ではない。当社は今後、どのようにして顧客の要求を増やしサービスの迅速度を上げるかにもっと注力する。

ティアンディ社CEO  
リン・ダイ氏

当社は、サーマル・イメージ・センサ開発とセキュリティ・アプリケーション用関連製品生産に集中している。

ダリ・テクノロジー社  
CEOフィミン・  
パング氏



大している。「長期的にはアジアでリソースをもっと増やしていく計画だ」とガロン氏は語る。「当社は総売上高の約88%をアジア以外で上げている。アジアの市場シェアは高まっている。他の市

場よりもアジアへの投資に重点を置く予定だ」。

フリーシステムズ社によると、同社の国際事業は既に中東で成功を収めており、今後はインドや中国などに進出する

意向だという。

## 主な特定業種市場

Security 50にランクインした各社は、それぞれ業種ごとの市場を中心に、IP監

## 急成長中の企業

アビジロン社、アリコントビジョン社、MOBOTIX社などにとり、昨年はきわめて重要な年となった。アビジロン社はSecurity 50ランキングで最高の86%の成長率を達成した。MOBOTIX社の成長率は35.9%、アリコントビジョン社のそれは25%である。これらの企業はいずれも、マルチメガピクセル・ネットワークカメラの先駆的なメーカーであり、高解像度映像の需要の高まりを受けて、成長段階を迎えたメガピクセル・カメラ分野で収穫を得ようとしている。

### アビジロン社

「当社は11月トロント株式市場に上場した」とアビジロン社マーケティング・コミュニケーション担当副社長ケイス・マレット氏は語る。「当社の株価は1年足らずの間に新規株式公開価格の2倍になった。この時代、株主にこれほどの結果を提示できるのは重要な成果だ。当社は2011年、監査、税務、コンサルティングおよびファイナンシャル・アドバイザー・サービスを行うデロイトのFast 500ランキングで、最高の成長率を示した北米ソフトウェア企業に選出された。また、今年、BC 技術産業協会のCompany of the Yearに選出されている」。

### アリコントビジョン社

「映像監視に関して言えば、ピクセル数つまり解像度がすべてだ」とアリコントビジョン社アジア太平洋地域営業担当副社長ベッキィ・ツォウ氏は語る。「1台のカメラで捉えることのできる面積を考えてほしい。VGA解像度のカメラの場合、1ドルあたり約1,500ピクセルという計算になる。10メガピクセルカメラの場合、1ドルあたり約1,800ピクセルになる。つまり、低解像度のカメラよりも高解像度のカメラの方が費用対効果に優れたソリューションということだ。市場が成長する原因はここにある。費用対効果が高く、投資回収率が大きいからだ。メガピクセル・カメラは現在、製品ライフサイクルにおける急成長の初期段階にあり、近い将来、さらに成長する

ものと予測している」。

### MOBOTIX社

「Mobotixはアップル社のような企業だ」とMOBOTIX社CSOマグナス・エケロット氏は言う。「アップル社のような立場にあるため、当社は完全な主体性をもって行動を決めることができる。規格を別にすれば、エンドユーザーを中心に考える必要がある。製品に関しては、設置の自由度が重要だ。管理ソフトウェアに余計な費用がかけてはならない。他社と違ったやり方をしている理由は、全てエンドユーザーのためだ。エンドユーザーが本当に頼れるシステム、節約できる金額、システム構築者や代理店が売上を達成し、必要な利益を得られるようにする方法を当社は考えている」。

## Security 50における成長率上位12社

順位	企業名	製品分類	成長率 2010年 - 2011年
1	AVIGILON	映像監視	86.0%
2	HDPRO	映像監視	83.7%
3	VIVOTEK	映像監視	62.1%
4	TIANDY DIGITAL TECHNOLOGY	映像監視	50.1%
5	DAHUA TECHNOLOGY	映像監視	45.4%
6	HIKVISION DIGITAL TECHNOLOGY	映像監視	45.1%
7	MOBOTIX	映像監視	35.9%
8	WIN4NET	映像監視	34.3%
9	TKH GROUP (SECURITY SYSTEMS ONLY)	複合	30.6%
10	GEOVISION	映像監視	27.0%
11	SAFRAN (SECURITY PRODUCTS ONLY)	複合	26.3%
12	ARECONT VISION	映像監視	25.5%
		平均	47.9%



視の普及に努めている。

## カジノ

アビジオン社はカジノ業界の高い潜在成長力に注目している。「大部分のカジノでは、画像が低解像度で画質が粗く、時代遅れのアナログ監視技術を依然として使用している。カジノ1軒を監視するのに数千台のカメラが必要だが、コストが高いため踏み切れないという問題もある」と同社は書面で回答を寄せている。「カジノ市場では、セキュリティを強化すると同時にセキュリティ関連コストを削減するため、高解像度監視ソリューションへの移行が急ピッチで始まりつつある。この移行は今後2年にわたってさらに加速す

ると予測している」。アビジオン社では、社員の中からカジノ専門のセキュリティエキスパートを選任している。

## 教育、医療

「シモンズボス社にとり最も確かな手ごたえがある市場は教育と医療だ。これら2つの市場では、より高度なセキュリティへの需要が発生しており、入退管理システムの編成管理に一層の柔軟性が求められている」とイリグ氏は話す。

アッサ・アプロイ社はホテルと客船以外の顧客を求め、退職者住宅や学生住宅などの分野に進出している。

## その他の特定業種市場

「当社は、2つのアプローチで、様々

な特定業種市場に対応している」とガロン氏は言う。「その中心にあるのが、銀行や小売、運輸や市街地監視、重要施設という5つの市場区分に対応するリソースだ。それぞれ専門分野に特化しているため、専門知識を簡単に習得することができる。さらに、こうした専門リソースが世界各地に存在する。そのため、アジアでも世界規模のサポートやリソースを簡単に利用することができる」。

インディゴ・ヴィジョン社は、市街監視や警察、刑務所やカジノ、空港や鉄道、石油やガス、小売店や教育機関など、ハイエンドの業種に注力している。



## 顧客優先思考法

セキュリティ産業企業は、これまで製品の技術面に注力してきた。しかし、信頼できるパフォーマンスと品質で革新的な製品を生産する段階で、各社は顧客を無視していた。ようやく新しい概念が台頭し、エンドユーザを優先することが始まっている。Security 50の上位企業は、顧客優先思考法を背景にした概念を共有している。

もはや、セキュリティ製品設計の中心点は、開発者のコンセプトとは異なる。その代わりに、製品設計は、エンドユーザが何を求めているかというコンセプトから始める。技術や性能そして信頼性は全セキュリティ製品やソリューションの中心にある。これらの項目は、株式市場における成功の前提条件であるが、現在では、上記の性質を備えていることは市場での成功を保証していない。

企業は顧客と緊密な関係でなければ

ならない。このことを、Security 50の上位企業は確実に開始している。例えば、タイコ社は、世界規模のサービス・プラットフォームである選抜グローバル・センタを設立して、世界中の顧客を満足させている。同様にハネウェル社は、ハネウェル統合セキュリティ(HIS)エンドユーザ委員会を設立して、ユーザの経験を共有し、会社のためにその製品開発計画情報を集めることを各部門で行っている。

世界各地でのエンドユーザへの接触後の重要な作業は、企業がエンドユーザの個々の要求や地域独特の要求を満たすことを確実にすることだ。「選抜グローバル・センタは、非常に訓練されたエンジニアで構成するチームと14言語を話すプログラム管理の専門家により運用されている。各メンバは、諸国で効果的に事業遂行することを要求するために、法律やビジネス習慣そして文化基準につい



て訓練を受ける。地域法規や規則と適合させるため、この専門知識に基づいて世界戦略を修正しなければならない」とタイコ・インタナショナル社上級取締役ラナエ・リアリ氏は言う。

エンドユーザの話を聞くことは、企業が正しい方向を向いていることも確実にする。「HISエンドユーザ委員会は、当社の技術を進める上で重要な役割を演じる。同委員会は、会社の製品開発計画の方向に影響する情報を提供するグループ取締役と最高セキュリティ責任者で構成している」とハネウェル社経理部門取締役トニィ・フォグリア氏は言う。

# 2012年Security 50 売上額上位企業

2012年 順位	2011年 順位	企業名	本社	製品分類	製品売上額 (百万米ドル)		売上伸び率	利益額 (百万米ドル)	
					2011年	2010年		2011年	2010年
1	1	HONEYWELL SECURITY	米国	複合	\$2,400.0	\$2,400.0	0.0%	*	*
2	2	BOSCH SECURITY SYSTEMS	ドイツ	複合	\$1,752.6	\$1,648.4	6.3%	*	*
3	N/A	SAFRAN (SECURITY PRODUCTS ONLY)	フランス	複合	\$1,147.0	\$908.4	26.3%		
4	3	ASSA ABLOY (GLOBAL TECHNOLOGIES)	スウェーデン	入退管理	\$826.0	\$719.6	14.8%	*	*
5	5	HIKVISION DIGITAL TECHNOLOGY	中国	映像監視	\$819.3	\$564.6	45.1%	\$270.5	\$179.0
6	4	FLIR SYSTEMS (Thermal Vision and Measurement)	米国	映像監視	\$660.3	\$574.9	14.8%	*	*
7	7	AXIS COMMUNICATIONS	スウェーデン	映像監視	\$509.5	\$414.6	22.9%	*	*
8	6	SAMSUNG TECHWIN	韓国	複合	\$501.6	\$477.1	5.1%	*	*
9	N/A	TYCO INTERNATIONAL (SECURITY PRODUCTS ONLY)	米国	複合	\$406.0	\$353.0	15.0%	*	*
10	10	DAHUA TECHNOLOGY	中国	映像監視	\$345.3	\$237.5	45.4%	\$64.7	\$45.1
11	9	AIPHONE	日本	入退管理	\$321.6	\$297.2	8.2%	*	*
12	12	NICE SYSTEMS(PUBLIC SAFETY & SECURITY)	イスラエル	複合	\$191.9	\$166.0	15.6%	*	*
13	8	RCG	香港, 中国	入退管理	\$178.6	\$390.1	-54.2%	\$32.7	\$148.3
14	11	NEDAP (SECURITY MANAGEMENT)	オランダ	複合	\$165.9	\$146.3	13.4%	*	*
15	N/A	TKH GROUP (SECURITY SYSTEMS ONLY)	オランダ	複合	\$141.4	\$108.2	30.6%		
16	13	VERINT SYSTEMS (VIDEO INTELLIGENCE)	米国	映像監視	\$138.0	\$134.0	3.0%	*	*
17	14	CNB TECHNOLOGY	韓国	映像監視	\$106.2	\$103.7	2.4%	\$26.6	\$23.0
18	14	TAMRON (COMMERCIAL & INDUSTRIAL)	日本	映像監視	\$105.0	\$93.7	12.0%		
19	17	IDIS	韓国	映像監視	\$104.9	\$90.8	15.6%		\$34.7
20	16	AVTECH	台湾	映像監視	\$104.4	\$99.1	5.4%	\$40.6	\$37.0
21	N/A	OPTEX (Security Sensor Only)	日本	侵入検知	\$103.3	\$98.2	5.2%	*	*
22	30	VIVOTEK	台湾	映像監視	\$93.2	\$57.5	62.1%		
23	21	TOA (SECURITY SYSTEM )	日本	映像監視	\$88.9	\$79.0	12.5%	*	*
24	23	MOBOTIX	ドイツ	映像監視	\$88.7	\$65.2	35.9%	\$68.1	\$49.0
25	N/A	TIANDY DIGITAL TECHNOLOGY	中国	映像監視	\$82.8	\$55.1	50.1%	\$29.1	\$18.2

利益伸び率  
2010-2011  
年

利益率  
2011年

事業概要

*	*	多様なセキュリティ製品とソリューションを提供。 決算期は9月30日。多様なセキュリティ製品とソリューションを提供。 決算期は9月30日。
*	*	セキュリティ、安全性、通信に関する製品、サービス、ソリューションを提供。 セキュリティ・システム部門の収入を提示。1米国ドル≒0.83ユーロで換算。
		1米国ドル≒0.83ユーロで換算。1米国ドル≒0.83ユーロで換算。
*	*	カード、RF-ID、ホテルセキュリティ等の入退管理に絞ったドア開閉ソリューションを提供。 セキュリティ部門の売上を提示。1米国ドル≒0.83ユーロで換算。
51.1%	33.0%	1,500人以上の研究開発エンジニアと製品開発への集中により、HDネットワークやアナログカメラなどの専門家向け映像監視製品、スピード・ドームカメラ、NVR、ハイブリッド/スタンド・アロンのDVR、アクセサリ等数多くの製品を提供。 1米国ドル≒6.39中国元で換算。
*	*	温度映像とIRのカメラ・システムの設計、製造、マーケティングを提供。 温度表示および商用視覚システムからの収入を提示。
*	*	セキュリティ監視と遠隔表示用のネットワーク映像の製品とソリューションを提供。 プリント・サーバーは除外。1米国ドル≒6.97スウェーデン・クローネで換算。
*	*	
*	*	複合製品によるセキュリティ・ソリューションを提供する世界的企業。 電子セキュリティ製品だけを提示。1米国ドル≒1,146.97韓国ウォンで換算。
43.4%	18.7%	スタンド・アロンのDVR、画像圧縮用DVRボード、速度ドームカメラ、ネットワーク・カメラ、ネットワーク・ストレージ、CMSを含む監視製品ラインナップを提供。 1米国ドル≒6.39中国元で換算。
*	*	インターコムおよび映像ドア電話システムを提供。 決算期は3月31日。インターコムおよびビデオ・ドア電話のユニット製品分だけを提示。1米国ドル≒78.17円で換算。
*	*	状況管理ソリューション、IP映像監視、それに付随する管理記録用のオーディオおよびマルチメディア。
-78.0%	18.3%	生体認証とRFID製品およびソリューション・サービスをAPAC市場で開発・製造・販売。1米国ドル≒7.76香港ドルで換算。
*	*	持続可能なセキュリティ解決策の開発と供給に特化。セキュリティ管理、入退管理、車両識別および生体認証により人間、財産、情報を保護する製品を提供。製品、システムおよび装置の売上だけを提示。1米国ドル≒0.83ユーロで換算。
		1米国ドル≒0.83ユーロで換算。
*	*	カメラ、エンコーダ、DVRから映像管理まで、ネットワーク接続による映像情報化ソリューションを世界市場に提供。 決算期は1月31日。映像情報化ソリューションだけを提示。
15.9%	25.1%	世界市場にDVR、ドーム/PTZ/IR/耐候性カメラなど統合セキュリティ・ソリューションを提供。 1米国ドル≒1,146.97韓国ウォンで換算。
DIV/0	0.0%	タムロンは監視用と画像処理に特定したレンズを提供。セキュリティ関連だけを提示。1米国ドル≒78.17円で換算。
	0.0%	会社設立1997年。主要製品はDVR。 1米国ドル≒1,146.97韓国ウォンで換算。
9.8%	38.9%	1996年設立。スタンド・アロンDVR、カメラ、クワッド・プロセッサなどの半導体構成機器を提供。 1米国ドル≒30.03台湾ドルで換算。
*	*	侵入者を追い払うことで居住者を保護する侵入検知と通知システムを含むトータル防犯システムを提供。 決算期は12月31日。1米国ドル≒78.17円で換算。
DIV/0	0.0%	ネットワーク・カメラ、映像用サーバ、映像受信機、NVR、VMSを提供。 1米国ドル≒30.03台湾ドルで換算。
*	*	主流である音響放送機器とセキュリティ製品の開発、生産、販売。決算期は3月31日。 セキュリティ・システム部門のみを提示。1米国ドル≒78.17円で換算。
38.9%	76.8%	デジタルと高解像度そしてネットワーク・ベースの映像セキュリティ・ソリューション分野に、自社開発ハードウェアとソフトウェアを提供。決算期は6月30日。1米国ドル≒0.83ユーロで換算。
60.6%	35.2%	光ファイバ送受信機、スピード・ドームカメラ、IPソリューション、スイッチャ、CCTVカメラなど5つの製品を提供。 1米国ドル≒6.39中国元で換算。



# 2012年Security 50 売上額上位企業

2012年 総合順位	2011年 順位	企業名	本社	製品分類	製品売上額 (百万米ドル)		売上伸び率	利益額 (百万米ドル)	
					2011年	2010年		2011年	2010年
26	20	COMMAX	韓国	複合	\$80.7	\$79.2	2.0%	\$19.0	\$16.4
27	18	EVERFOCUS ELECTRONICS	台湾	映像監視	\$80.1	\$91.3	-12.3%	\$24.2	\$28.8
28	25	GEUTEBRUCK	ドイツ	映像監視	\$75.2	\$64.4	16.7%	*	*
29	26	NAPCO SECURITY SYSTEMS	米国	複合	\$71.4	\$67.8	5.4%	\$20.1	\$14.5
30	27	KOCOM	韓国	複合	\$70.6	\$62.8	12.4%	\$19.0	\$14.4
31	N/A	ARECONT VISION	米国	映像監視	\$64.0	\$51.0	25.5%	*	*
32	46	AVIGILON	カナダ	映像監視	\$59.1	\$31.8	86.0%	\$27.2	\$14.3
33	48	SYNECTICS	英国	映像監視	\$58.6	\$48.1	21.7%	\$23.0	\$18.8
34	33	SIMONSSVOSS TECHNOLOGIES	ドイツ	入退管理	\$56.2	\$47.4	18.4%	*	*
35	24	INFINOVA	中国	映像監視	\$55.6	\$75.8	-26.7%	\$6.4	\$18.8
36	37	GEOVISION	台湾	映像監視	\$55.2	\$43.5	27.0%	\$33.5	\$27.9
37	28	YOKO TECHNOLOGY	台湾	映像監視	\$52.8	\$62.8	-16.0%	\$9.7	\$12.8
38	49	HDPRO	韓国	映像監視	\$52.5	\$28.6	83.7%	\$6.5	\$3.7
39	31	FERMAX	スペイン	入退管理	\$47.2	\$50.3	-6.0%	\$28.7	\$30.4
40	34	VICON	米国	映像監視	\$47.2	\$48.7	-3.1%	\$18.2	\$20.5
41	32	DYNACOLOR	台湾	映像監視	\$46.6	\$55.8	-16.4%	\$18.3	\$23.3
42	36	INDIGOVISION	英国	映像監視	\$45.0	\$43.6	3.1%	\$25.1	\$26.1
43	39	MILESTONE SYSTEMS	デンマーク	映像監視	\$43.3	\$35.4	22.5%	\$32.8	\$28.0
44	41	C-PRO ELECTRONICS	韓国	映像監視	\$38.1	\$34.8	9.4%	\$6.2	\$8.8
45	35	ITX SECURITY	韓国	映像監視	\$37.7	\$42.6	-11.7%	\$9.3	\$9.6
46	44	HI SHARP ELECTRONICS	台湾	映像監視	\$37.0	\$33.2	11.5%	\$5.0	\$5.2
47	47	SUPREMA	韓国	入退管理	\$36.4	\$29.8	21.9%	\$16.5	\$14.5
48	40	DALI TECHNOLOGY	中国	映像監視	\$36.1	\$40.5	-10.7%	\$5.6	\$9.0
49	50	WIN4NET	韓国	映像監視	\$30.9	\$23.0	34.3%	\$9.1	\$7.1
50	45	MAGAL SECURITY SYSTEMS (PERIMETER PRODUCTS)	イスラエル	侵入検知	\$30.0	\$33.3	-9.7%	*	*
平均					\$253.8	\$230.2	\$0.1	\$32.0	\$30.6

利益伸び率 2010 - 2011 年	利益率 2011年	事業概要
16.1%	23.5%	インターコム、ビデオ・ドア電話およびホームオートメーション・ソリューションを提供。1 米国ドル≒ 1,146.97 韓国ウォンで換算。
-15.8%	30.3%	セキュリティ・システムとデジタル画像処理の専門企業で、DVR、カメラおよび入退管理製品など幅広い製品系列を提供。1 米国ドル≒ 30.03 台湾ドルで換算。セキュリティ・システムとデジタル画像処理の専門企業で、DVR、カメラおよび入退管理製品など幅広い製品系列を提供。1 米国ドル≒ 30.03 台湾ドルで換算。
*	*	様々な要素を単一システムに組み込んだ情報化映像セキュリティを提供。1 米国ドル≒ 0.83 ユーロで換算。
38.4%	28.2%	侵入検知、火災、映像、無線通信、入退管理およびドア施錠機器を含む多くのセキュリティ製品を提供。決算期は 6 月 30 日。
32.5%	27.0%	インターコム、監視およびマルチメディア・ソリューションだけでなく、ホームネットワーク / ホームオートメーション・システムを提供。1 米国ドル≒ 1,146.97 韓国ウォンで換算。
*	*	
89.7%	46.0%	ネットワーク映像ソリューションを提供。主要製品は録画用ハードウェア / ソフトウェア、カメラ。1 米国ドル≒ 1.01 カナダドルで換算。
22.6%	39.3%	監視技術とセキュリティ・ネットワークの開発、設計、統合および管理を積極的に展開。決算期は 11 月 30 日。統合と管理サービスからの収入は除外。1 米国ドル≒ 0.64 英ポンドで換算。
*	*	施錠機器と統合入退管理用のデジタル&無線技術を提供。1 米国ドル≒ 0.83 ユーロで換算。
-66.1%	11.5%	映像調整室、メガピクセル / P/HD / アナログ / 特殊カメラ用の中核設備、光ファイバー通信製品および個別対応システムを提供。1 米国ドル≒ 6.39 中国元で換算。
19.9%	60.6%	DVR、ハイブリッド DVR、NVR、映像解析、メガピクセル・カメラ、CMS、GIS、入退管理および ALPR システムなどの映像監視ソリューションを提供。1 米国ドル≒ 30.03 台湾ドルで換算。
-24.3%	18.4%	モニタ、クワッド・プロセッサ、マルチプレクサ、VCR、DIY 監視キットおよび無線システムを提供。1 米国ドル≒ 30.03 台湾ドルで換算。
76.8%	12.3%	監視カメラ、LCD モニタ、DVR を提供。1 米国ドル≒ 1,146.97 韓国ウォンで換算。
-5.6%	60.8%	1949 年設立で、スペインのバレンシアに本拠を構える。デジタル・オーディオおよび映像ドア入室システムを提供。1 米国ドル≒ 0.83 ユーロで換算。
-11.2%	38.6%	VMS と、セキュリティ / 監視 / 安全および管理用システム構成機器を含む IP ベースの製品を提供。決算期は 9 月 30 日
-21.3%	39.3%	各種カメラ、スピード・ドームカメラ、DVR、コントロール・パネル、拡張用システム・ストレージを提供。1 米国ドル≒ 30.03 台湾ドルで換算。
-3.8%	55.9%	世界 64 国で約 270 の公認システム構築社とパートナーシップを持ち、エッジ間で使用する IP ベースのセキュリティ管理システムを提供。1 米国ドル≒ 0.64 英ポンドで換算。
17.3%	75.8%	公認パートナーが世界各地で販売する、何千ものシステムも導入で実証されたプラットフォームの IP 映像管理ソフトウェアを提供。ネットワーク・ハードウェアの開いた選択の機会と様々な機能を備えた統合で、組織を「映像化の実現」を支援。1 米国ドル≒ 6.14 デンマーク・クローネで換算。
-29.8%	16.3%	監視およびテレビ会議装置用の CCD およびドーム・カメラを提供。1 米国ドル≒ 1,146.97 韓国ウォンで換算。
-3.7%	24.6%	1998 年 2 月設立。自社製の映像監視設備および周辺装置に特化した製品を提供。1 米国ドル≒ 1,146.97 韓国ウォンで換算。
-3.5%	13.4%	CRT/LCD モニタ、カメラ、DVR、その他の周辺機器などラインナップを揃えて製品を提供。1 米国ドル≒ 30.03 台湾ドルで換算。
13.8%	45.5%	世界市場に PC 用と組込用指紋認証ソリューション&システムを提供。ソリューションは設計とアルゴリズムによる強力技術背景による統合。1 米国ドル≒ 1,146.97 韓国ウォンで換算。1 米国ドル≒ 1,146.97 韓国ウォンで換算。
-38.1%	15.4%	DVR、監視カメラおよび IR サーマルカメラの全領域をカバーする映像監視製品を提供。1 米国ドル≒ 6.39 中国元で換算。
28.6%	29.4%	自社開発のソフトウェアとハードウェアに基づいたセキュリティ機器を提供。1 米国ドル≒ 1,146.97 韓国ウォンで換算。
*	*	統合指令と制御、オールインワン監視、パイプライン・セキュリティ、侵入検知を含む外周保護ソリューションを提供。サービスとメンテナンスを除外。
<b>DIV/0</b>	<b>\$0.3</b>	

ネットワークカメラ録画ソフトウェアのメインストリーム

# KxViewPro Ver2.2 H.264対応



## 特徴1 9/16/32/64台録画対応しかも簡単操作

### ■ラインナップ：9/16/32/64台録画対応

KxView Pro 9（カメラ9台同時録画対応でカメラ登録24台）

KxView Pro 16（カメラ16台同時録画対応でカメラ登録160台）

KxView Pro 32（カメラ32台同時録画

対応でカメラ登録320台

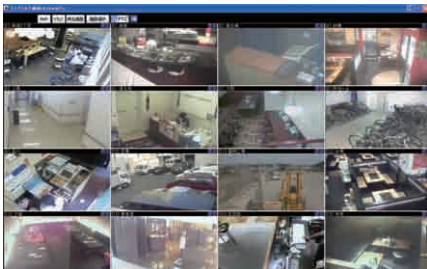
### ■簡単操作

高機能でありながら操作が非常に簡単で誰でも使える録画ソフトウェアを目指しました。

録画リモコン、ライブマルチ画面、再生画面の3画面から構成され、ビデオデッ

キよりも簡単な操作でネットワークカメラのライブ画像を見て、録画し、再生することができます。ほとんどの操作がマウスだけで行えますので、パソコン初心者の方にも安心してご利用いただける録画ソフトウェアです。

## 特徴2 多彩な分割画面



■録画リモコンのライブ画面ボタンをクリックするだけで簡単にライブ画像を分割画面にて見ることができます。毎回ブラウザを立ち上げずに済みます。

■ライブマルチ画面は4分割、5+1分割、6分割、9分割、8+2分割、12分割、16分割、20分割、24分割をご用意。多拠点、複数カメラの監視に威力を発揮します。

### ■ルーペ機能

ライブ画面の任意の部分にルーペ機能を利用してデジタルズーム表示が可能。JPEGでもH.264でも利用できます。

### ■クリックセンタリング

パン&チルト機能付きカメラにも対応しており、画面をクリックするだけでクリックした部分が中心となります。



### 特徴3 デュアルモニター対応



■液晶モニターを2台並べ、再生画面とライブ分割画面を同時に表示させることや、ライブ分割画面を左右のモニターに表示するなど、表示方法の多様な組み合わせができ、またモニター3台以上の構成にも対応可能です。

### 特徴4 PTZ(パン・チルト・ズーム)ウインドウで楽々操作

■パン・チルト・ズームを制御する別ウインドウが付きまして。カメラに付属のパン・チルト・ズームボ

タンと同じ感覚で操作していただけます。このPTZウインドウはKxViewProとは別ウインドウで開きますので、任意の場

所に移動でき、大変便利です。



### 特徴5 簡単操作で録画再生



■録画リモコンからの簡単な操作でカメラを選択し、録画をすることが可能です。1台～最大32台のカメラを同時に

録画できます。

■録画したファイルはカメラごと、日付順時刻順に一覧表示されますので、後日見たい画像を素早く選択できます。

■再生モードでは再生、逆再生、早送り、巻き戻し、最初・最後のフレームへ移動などを簡単な操作で行えます。

■再生画面の大きさは160×120～2560×1920ドットまで任意に拡大縮小でき

ます。(画面に表示出来る範囲はウインドウサイズに依存します)

■録画間隔はJPEGの場合0.1秒から60秒の間で、H.264の場合カメラ側の設定通りに録画可能です。(1fps～最大60fps)

※パソコンの性能や回線状況等で希望速度で録画できない場合があります

#### 【対応カメラ機種】 マルチベンダー対応

用途に応じて各メーカーのカメラを使い分け可能です。特定のメーカーにとらわれず、複数のネットワークカメラの混在も可能です。

様々なメーカー製ネットワークカメラに対応しております。Panasonic、Axis Communications、Sony、Victor JVC、Canon、GANZ、ミカミ、ELMO、IKEGAMI、etc...

上記メーカーの全機種に対応している訳ではありません。また、対応表に記載されていないカメラに関してはお問い合わせ下さい。

#### 【パソコン 推奨スペック】

■パソコン本体：Windowsパソコン、CD-Drive(インストール時に必要)

■CPU：Core2Duo 3.0GHz以上

■Memory：2GB以上

■HDD：80Gbyteの場合 カメラ8台、中解像度、録画間隔1秒で保存期間277時間程度

250GByteの場合 カメラ16台、中解像度、録画間隔1秒で保存期間430時間程度

■VIDEO：解像度SXGA(1280×1024)以上、24bitカラー表示以上、ビデオメモリ32MByte以上

※お使いの環境によっては、より高いスペックが必要な場合があります。

※長時間録画を行う場合は、ハードディスクを増設して、OSとは別のドライブを画像保存用に使用されることをおすすめします。(安定性、信頼性が向上します)

#### 【動作確認環境OS】

■Windows 2000/2003/2008 Server/XP Professional/Vista Business/7 Professional

■Internet Explorer Ver. 6.0 以上

■Microsoft .NET Framework 3.5 以上

※KxView Pro は先進のMicrosoft.NET Framework技術およびスレッドセーフアーキテクチャを採用し、高い信頼性、長期間安定性を誇ります。1年以上再起動無しで安心してお使い頂けます。

## KxViewPro Ver2.2と連携できる画像解析ソフトウェア

### 車両ナンバープレート認識エンジン「ナンバ〜アイ」



#### ■車両ナンバーの文字データ化

通過する車両を車両ナンバーカメラで撮影し、自動的に車両ナンバーを認識して文字データ化を行います。

#### ■様々な車両管理

車両ナンバーを認識した文字データにより、従業員や運送業者など、様々な車両管理を行うことができます。

#### ■正確なデータ確認

画像データと文字データを蓄積することで、正確なデータの確認が可能です。

#### ■スムーズなデータ検索

入退場車両など必要なデータの検索が、簡単・スムーズに行えます。

■認識エンジンのみをActiveX形式の製品開発キットとしてのご提供となります。

### 仮想センサー「バーチャルセンサー」

赤外線など本物のセンサー機器を設置する必要がない、ネットワークカメラによる仮想センサーソフトウェアです。

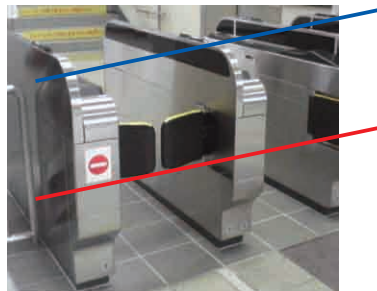
設定したラインに触れた不審人物などを画像解析技術により検知し管理者へ

発報します。

ラインは、マウスでドラッグするだけの簡単な操作で任意に設定することができます。

ラインには単純に触れただけで検知

するもの、2本のラインに同時に触れることにより検知するもの、触れる順序により検知するものなど、目的に応じてさまざまな種類のセンサーとしてご利用いただけます。



## KxViewPro Ver2.2と連携できるユーティリティ

### CPM(カメラポジションムーバー)

- カメラのパン/チルト/ズーム位置を自動的に移動させるソフトウェアです。
  - 設定が簡単で、設定後はプリセットパソコンに常駐し、自動的にカメラを動かします。
  - カメラは1台～9台迄、プリセット位置は8ヶ所まで対応。
  - 移動速度を指定出来るようになり、とても便利で高性能です。
  - Panasonic製およびAXIS製カメラに対応し、ローカル、インターネットのどちら経由でも制御できます。
- ※CPMに録画機能はありません。

### NetCamGate(ネットワークカメラ中継ソフト)

- 複数クライアントからのアクセスに対応  
本アプリケーションを利用することで、一つのカメラに対する同時接続クライアント数の制限を大幅に増やすことが可能です。
- ポート番号  
1つのポート(例：80番)だけで、複数台のカメラ映像の公開を可能にしました。
- セキュリティの強化  
クライアントPCはカメラのIPアドレスやパスワードを知ることがないため、カメラに対して直接アクセスし設定変更などを行うことができません。映像の閲覧以外の操作を禁止する場合等に最適です。

### PopUpView (モーション検知や接点入力で簡単ポップアップ)

- Panasonic製およびAXIS製カメラにより、アラーム信号にてFTP転送で受信をし、ライブ画像を表示するソフトです。カメラ4台用、8台用、100台用があります。
  - PopUpView側からのパンチルトズームが可能です。
  - 接点入力、動作検知機能を利用し、画面上に警告表示や音を出すことができます。
  - 便利で簡単操作となっております。
- ※PopUpViewに録画機能はありません。

### 遠隔録画保存サービス「さば録」

- お客様のカメラ画像をデータセンターにある「さば録」サーバへ録画・保存するサービスです
- ◆画像録画スケジュールは任意の曜日・時間帯を設定できます
  - ◆24時間お好きなときに、お手元のパソコンから録画画像をチェックできます
  - ◆遠隔サーバで録画するため、カメラ側に録画装置を設置する必要がありません。また、カメラ側の録画と併用することにより、より信頼性の高いシステムを構築可能です。
- 利用料金は基本料金3,000円/月～



## KxViewPro Ver2.2 映像監視システム最新導入事例

### リハビリ型デイサービス施設、映像監視システムで、リハビリ者の安全と安心をサポート

株式会社孫の手・ぐんまは、群馬県太田市に訪問看護ステーション孫の手とリハビリ型デイサービス「デイホーム孫の手・おおた」、栃木県足利市にリハビリ型デイサービス「デイホーム孫の手・あしかが」の3つの事業所を運営している。このうち、「デイホーム孫の手・おおた」と「デイホーム孫の手・あしかが」は通所施設で、要介護者が施設に通所して日中の介護(デイケア)を受けている。日常業務は、理学療法士や作業療法士、言語聴覚士や看護師、そして介護支援専門員や介護職員などが数多くの来所者を支援している。



#### 不可欠な配慮

それぞれの支援について、全てのケースが常にマンツーマンで対応するのではなく、1人が複数の要介護者をサポートすることが多い。しかし、全ての要介護者に対する状況把握が不可欠で、例えば、訓練中に何らかの変化がないか、要介護者に問題が生じていないかなど、各専門職は本来の療法以外にも配慮が求められている。

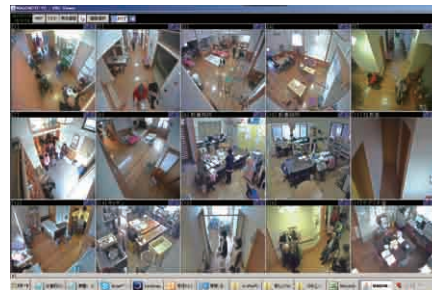
そこで、各専門職の負担を軽減し療法に集中できる環境を整備するため、「デイホーム孫の手・おおた」にネットワークカメラ監視システムを導入した。

#### 導入システム

「デイホーム孫の手・おおた」は、システム導入条件として、下記への対応を決めた。

1. 施設内の要介護者の行動区域に死角を作らない。
2. 施設外への退出状況を把握する。
3. 敷地内の防犯監視機能も付託する。
4. 経営陣が自宅でも随時に映像確認できるシステムにする。

この結果、IPネットワーク対応とし、その中核VMSとしてネットカムシステムズ製KxViewPro、そして屋外用にアクシスコミュニケーションズ製Q1910-Eサーマルネットワークカメラを3台、屋内用にパナソニック製メガピクセルドームネットワークカメラDG-SF135を21台導入した。



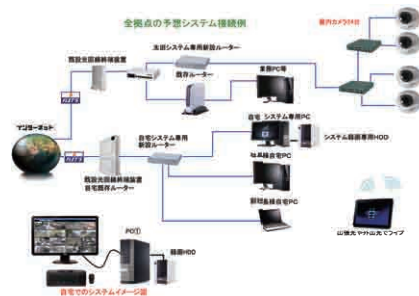
#### 映像監視を運営に活用

VMSのKxViewProと監視カメラ24台により、施設内管制室でも経営陣の自宅でも施設内の状況を、鮮明な映像で視認することができるようになった。特に施設内映像は24時間365日モニターリアルタイムで見ることができ、要介護者だけでなく施設の安全管理の点でも大きな効果を得ることができた。

#### 導入効果

上記システムを導入したことで、歩行訓練等で転倒事故が発生した時に、どのように転倒したのかを見て改善策を講じることができた。また施設内の目視上の死角部分を映像でカバーしたことで、即座の対応が可能になった。そして、各専門職が効率良く介護やサポートの円滑な勤務管理も実現することができた。

株式会社孫の手・ぐんまは、「デイホーム孫の手・おおた」でのIPネットワーク映像監視システム導入で大きな成果が得られたことから、「デイホーム孫の手・あしかが」への導入も検討する予定である。



システム構成



AXIS Q1910-E

パナソニックDG-SF135

## KxViewPro Ver2.2 映像監視システム導入事例

### 店舗での導入事例：香川産業株式会社様

香川産業株式会社様は、東京都内に4店舗の鉄板焼き屋と1店舗のお好み焼き店を経営されており、事務所に居ながら店舗内の運営状況を把握し、従業員の勤務中における緊張感の向上及び不正の抑止のため導入されました。

客観的に店舗を見ることができ、店舗運営の動線やオペレーションの改善に役立っています。従業員も見られていると

いう、良い意味での緊張感やモチベーションのアップに繋がっています。

過去には、深夜に入った窃盗犯の一部始終の映像が残っていたため、犯人の特定ができたことがありました。また、レジの真上に定点カメラを設置したことにより、お客様の勘違いによる釣銭のトラブルなどの回避にも繋がりました。



### 導入事例：某食品会社様

本食品会社は食品一筋で、創業24年の老舗企業様です。長年にわたり、ごまドレッシング・パテ・テリーヌ・キッシュパイ・タルト&バルケット等の製造販売をしており、航空会社・ホテル・ケータリング会社等に商品を卸しています。

本システムの運用は、主にオーナーが外出先から本社や支店、工場などを閲覧し、従業員の安全や監視ルームから生産ラインをライブモニタリングし、場内でトラブルがないか常に監視しています。

海外出張も多いため、本社や支店、工場をインターネットで結び、本社で録画

することにより、工場の稼働状況など遠隔から把握することができます。

#### 導入効果

各拠点を結ぶことで現場へ出向かなくても状況が把握できるようになりました。また、本社玄関に設置していることで、本社にいらなくても誰がいつ来社されたか録画映像を再生し、いつでも確認できます。さらに、工場内ではエアシャワー付近や製造ライン上に設置することで、従業員の衛生意識も格段に向上し、上海支店の工場へ出張も多いので上海から日本へ指示を出せる様になりました。



一番良かったことは、東日本大震災時も海外から自社工場をライブし従業員の無事を即確認でき、非常に安心できたことだそうです。

#### ■ 会社概要 ■

株式会社ネットカムシステムズ (英文: NetCam Systems Corporation)

【創業日】平成16年1月1日 【設立日】平成18年7月7日 【資本金】2,000万円

【東京本社】東京都千代田区外神田3-10-3 プライム秋葉原ビル7F

〒101-0021 TEL.03-5207-8591 FAX.03-5207-8592

【大阪支店】大阪市淀川区宮原5-1-18 新大阪サンアールセンタービル9F

〒532-0003 TEL.06-4866-6431 FAX.06-4866-6432

# Security 50企画10周年記念 セキュリティ業界トップ企業の10年を 振り返る

技術は目まぐるしく変化している。過去10年でセキュリティ業界は、デジタル化とIPへの移行の段階を経た。世界全体も大きく変貌している。過去5年間、北米と南欧州が財政危機に見舞われ、セキュリティ業界も少なからぬ痛手を被った。10年間に起こった変化を本稿で忠実かつ正確に記述する。

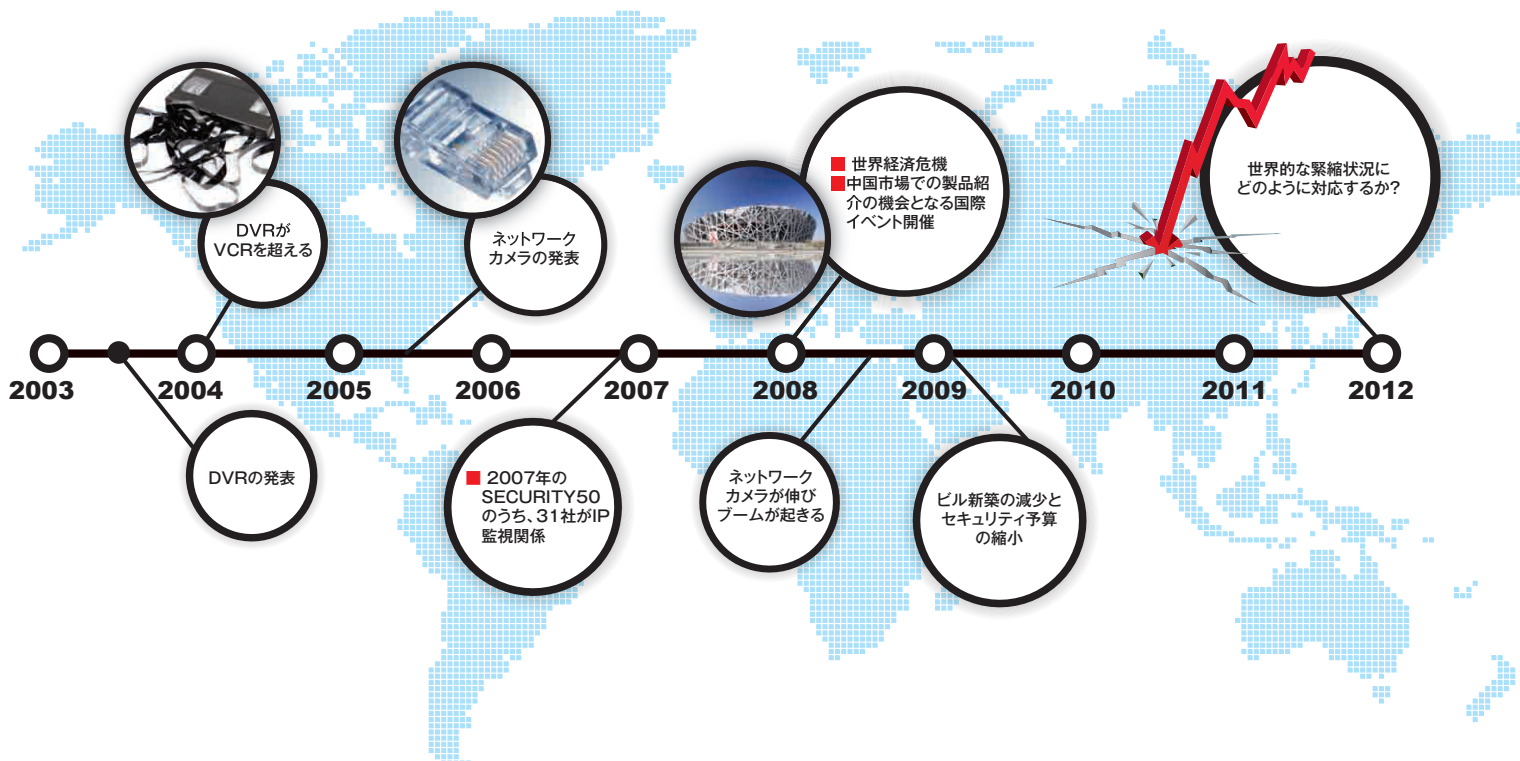
## アナログからデジタルへ： 2003年

2003年にa&sがSecurity 50を初めて発表した時、セキュリティ業界はDVRの導入によるデジタル化の段階を迎えていた。全てのアナログ入力をDVRに集めてデジタル録画する新時代であり、映像テープは過去の遺物になった。2003

年に第12位にランクされたハイtron社は、DVRの潜在力を活用し、2002年から2003年まで収益の約30%をDVRから上げていた。Security 50に登場したDVRメーカー数は、2002年から2003年で12社から18社に増加した。2003年に最高の623.6%という利益成長率を達成したダイナカラー社も、その堅調な業績はDVRによるものだった。研究投資資

源の3分の2をソフトウェア開発に集中させたエヴァーフォーカス社は2003年に19.2%の収益増という実績を残した。

その後、2003年から2004年にかけて、DVRがVCRを追い抜き、映像システムの「標準」となった。興味深いことに、成熟期を迎えたアナログ市場にデジタル化の波が押し寄せた時、DVRメーカー間の競争が過熱化した。ウージュ社な





どの韓国企業は2002年のランキングに名を連ねたものの、2003年に倒産している。

2005年になると競争はさらに激化する。この年のSecurity 50で、DVRメーカー数が22社に増加した。DVRの売上は2~3年間にわたり目覚ましい成長率を示したが、長続きはしなかった。技術的な優位を確保することができず、短期間のうちに市場から撤退を余儀なくされた企業もある。価格競争が勃発し、業界に激震が走った。DVRの価格は平均50%下落した。

### ネットワークカメラがもたらした革命的な変化: 2004~2005年

2003年に初掲載したSecurity 50に登場した企業のうち、IP技術に特化した企業はわずか10%だった。この年、第44位にランクされたアクシスコミュニケーションズ社は、映像製品が売上の主体ではなかったため、27.4%の減収を記録した。IP監視メーカー総数は2004年も変わらず、平均収益成長率は26.2%と、アナログ系メーカーの16.5%をやや上回る程度だった。

アクシスコミュニケーションズ社の収益成長率は2004年に33.1%に達し、2005年には54.5%とさらに上昇した。この年はIP監視メーカーの当たり年になった。ランク入りした企業の半数が、ネットワーク指向を強めるべく、組織改編の真っ只中だった。2006年にSecurity 50に初登場したVIVOTEK社は、収益成長率79%、利益増加率83.5%という華々しいデビューを飾った。

### ネットワークカメラのブーム: 2007~2009年

2005年から2006年にかけて、融合とIPがホットな話題になった。IP監視の先

駆的なメーカーであるアクシスコミュニケーションズ社、ナイス・セキュリティ社、VIVOTEK社、ヴェリント・システムズ社は、軒並み2桁成長を記録している。アクシスコミュニケーションズ社の場合、2004年から2007年までの年平均成長率は44.5%だった。

また、IP監視の潜在成長力が大いに注目を集めた。2007年のSecurity 50では、参加企業の31%が映像監視メーカーだった。ネットワークカメラの世界的な需要を反映して、これら31社の大部分がIP映像監視を専門としていた。この需要がピークに達したのが2009年だった。

### 有望な将来?

しかし、2009年から2011年にかけて、IP映像主要各社の成長率は、直前の5年間に比べて低下するようになった。その原因の1つは景気情勢だが、もう1つが、膨大な数のIP映像機器供給側の熾烈な競争に市場の縮小が加わり、問題がさらに悪化した。実際の需要を供給が上回ったため、売上も粗利益も収益成長率が落ち込む結果になった。「標準的」なネットワークカメラとVMSは、製品ライフサイクル曲線で成長の最終成熟段階に近付きつつある。IP映像に早期参入した各社にとって、これから3~5年の間に技術面の飛躍的な前進を達成できるかどうか、生き残りを賭けた戦いになる。

先導企業とその他の追随者に分かれるは、製品の明確な差別化である。MOBOTIX社を代表とする一部の企業は、独自仕様のコーデックや「完全なカメラシステム」というコンセプトを携えて市場に参入している。アビジョン社とアリコンビジョン社は、マルチ・メガピクセルカメラに照準を合わせている。入退管理分野では、シモンズボス社がデジタル技術の応用により、従来の機械式

ロックと統合型入退管理機能に大変革を起こした。他社とは一線を画したこれらのアプローチは期待通りの成果を上げ、各社はIPソリューションにより高い成長率を達成している。

### ONVIF規格とPSIA規格: 2007年から現在まで

2007年頃、IP規格が初めて導入され、セキュリティ業界の大きな進歩が実証された。ONVIFとPSIAのどちらが「勝つか」という憶測が盛んに語られるが、2つの規格はまったく別物である。ONVIFは現段階では、物理的なIPベースのセキュリティ製品だけを対象としている。一方、PSIAは、全体的なシステムアプローチにより相互運用性の実現を目指し、映像や入退管理、侵入検知やVMS、ストレージなどの仕様をサポートしている。ONVIFとPSIAを比較しても、1対1の比較にはなり得ない。つまり実際のところ、この業界にはただ1つの決定的な標準規格というもの存在しない。ユーザは両方の規格の仕様を慎重に区別し、自社の事業に合うのはどちらかを判断する必要がある。

2012年初頭、ONVIFはプロファイルというコンセプトを導入し、エンドユーザが相互運用性のあるソリューションを簡単に見分けることができるようにした。ユーザは、ONVIF仕様の特定のバージョンに関する詳細な技術的知識がなくても、プロファイルでサポートされる機能を確認することができる。それにより、例えばONVIFバージョン1.0に適合する製品と組み合わせる製品を選ぶ際に、ONVIFバージョン2.0対応機器を指定することは不要となる。ユーザは各自のニーズに合わせて、特定の機能レベルで機器とソフトウェアの間の相互運用性を



実現する適切なプロフィールを選択することができる。この新しい概念により、IPベースのセキュリティシステムを構築する際にユーザとシステム構築社が確認するポイントは、規格に準拠した製品または機能間の互換性のみになる。

2012年9月、PSIAは入退管理と侵入検知、その他のシステムの間での調和とデータ共有のための総合的な手段として、エリア・コントロールVer1.0を導入した。この全体的な相互運用性が達成されたことは、重要な大きな進展で、これまではそれぞれ独立していたシステムを統合し、プラットフォーム間で簡単にデータを共有できるようになった。この「プラグアンドプレイ」機能により、異なるメーカーの技術を統合することが可能な柔軟性もたらされる。様々な調達先を自由に選択できるため、最終的には市場での価格競争がさらに加速する。

オープンシステムは、セキュリティ業界の全企業にとり利点になる。エンドユーザは各自のニーズや用途を評価した上で、最適な規格を判断する必要がある。どちらの規格を採用しても、セキュリ

ティ製品とシステムの将来性が保証されている点がエンドユーザの利点となる。

願わくば、近い将来にセキュリティ製品が準拠すべきただ1つの仕様が登場し、エンドユーザが購入するどのセキュリティ製品も、既存のシステムとシームレスに統合できるようになることが望ましい。しかし、ONVIFとPSIAは、こうした理想にはまだ程遠いのが現状である。どちらの規格も業界の全ての企業に貢献できるように学習曲線を上っている段階である。相互運用性に関する新たな仕様を実現すべく、ONVIFとPSIAの取り組みは今後も続くことになる。

### 激動期: 2008~2009年

世界金融危機の大波は2008年と2009年にピークを迎えた。2008年には、Security 50参加企業の約半数が減収になった。ハント・エレクトリック社、ヨーコー・テクノロジー社、アイホン社は、それぞれ収益が20.5%、18.4%、14.4%低下している。北米では案件の延期や立ち消えが相次いだ。

こうした状況の中、各社はそれぞれの

殻を破って行動を開始した。Bosch Security Systems社とアクシスコミュニケーションズ社は、ロシアと南米、東欧とアジアの一部地域など、新たな地域に進出している。

2009年になると市場の動きはさらに鈍化し、建物の着工件数が減少するとともに、セキュリティ予算の一層厳しい締め付けが見られた。Security 50掲載企業の平均収益成長率はマイナス1.9%、平均利益成長率はマイナス4.2%を記録した。北米が本拠の企業に限定すると、平均収益成長率はマイナス4.3%だった。影響はアジア太平洋地域の企業にも及び、平均3%の減収になった。ハイロン・システムズ社、タムロン社、Geovision社は、それぞれ21.9%、20.2%、18.6%の減収を記録した。

欧州圏の債務危機はセキュリティ業界にも重くのしかかった。南欧の多くの国が重大な財政問題に見舞われた。2010年にイタリアのプロメリット社は収益で11.2%、利益で20.5%の低下になった。欧州のその他の企業も課題に直面したが、小幅ながらも安定した成長を

維持している。

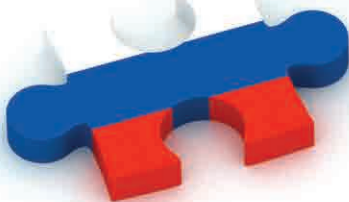
## IPの成長率は横ばい

経済危機はIPソリューション供給社を直撃した。ハイエンド顧客を抱える企業は収益成長率がほぼ横ばいになり、利益成長率は5%を切っている。米国や欧州諸国では多数の案件が延期され、事業拡大の機会がほとんど失われた。2011年に発生した欧州の景気停滞によりセキュリティ産業は縮小を余儀なくされ、この地域でのマガル社の活動や業績にも影響が及んだ。経済混乱と予算不足から、同社の顧客企業の多くが購入を縮小するか見合わせている。2011年の欧州でのマガル社の売上は、金融不安に悩まされる結果になった。

しかし、こうした困難な状況にも関わらず、一部の企業が際立った売上実績で異彩を放っている。 ナイス社はIPソリューションに関する専門知識と先見性を活かし、2011年、収益で2桁成長を達成した。「セキュリティと危険防止そして事業運営に貢献する統合型ソリューションの価値に対する市場の注目度がますます高まっている」とナイス社セキュリティ・グループ監視事業部のグローバルマーケティング担当取締役カレン・クリバ氏は語る。「また、複数のセンサとチャンネルからもたらされる大量のデータの相関付けと分析を行うアプリケーションと分析手法の需要も拡大中だ」。

## 中国で製造・販売: 2007年から現在まで

最大のセキュリティ市場が金融不安にさらされる中、避難先としての役割を果たしたのが新興諸国である。BRIC諸国がかつてない貢献を果たし、活力をもたらした。北京で開催された2008年の夏季五輪大会、上海で開催された2010



年の万国博覧会など、中国で行われた数々の国際行事が、同国での新たな商機をもたらしした。ハイキビジョン・デンタル・テクノロジー社とダファ・テクノロジー社という2つの中国ブランドが、知名度を上げると同時に、国際的な衝撃を与えた。

ハイキビジョン社は2007年、ダファ社は2008年にSecurity 50に初登場して以来、RCG、CSST、ダリ・テクノロジー社など他の中国メーカーとともに、優れた業績を示している。これら中国企業の今年の収益成長率は平均37.5%と世界金融危機の影響を免れているかのようだ。

### ハイキビジョン社

2001年設立のハイキビジョン社は、2002年に最初のセキュリティ用カードを開発した。2007年にSecurity 50に初めて登場して以来、この中国ブランドは年ごとに記録的な成長を示し、2006年以来、年平均50.7%の収益成長率を達成している。

28人でスタートした同社は、10年で

8,000人以上の従業員を擁する国際企業に成長した。同社は米国、オランダとイタリアとドバイに支社を構え、インドとロシアで合併事業を展開するほか、香港で保守点検拠点を運営している。現在はIHSのグループ企業であるIMSリサーチ社によると、DVRの市場シェア1位は同社だった。

DVRで有名になったハイキビジョン社は、バックエンド製品への依存を軽減するためカメラとVCAにとくに力を入れてきた。一般にOEM契約やODM契約に依存するアジア企業が多いが、同社は自社ブランドに重点を置いている。IPへの移行に同調するために、同社は普及品レベルから大企業レベルまで、広範囲に及ぶNVRの製品ラインにも力を入れる意向である。

業界はSDからHDへと向かっている。画像さえ映ればいいという時代は過ぎ去り、鮮明でくっきりとした画像が求められるようになった。ハイキビジョン社は製品ポートフォリオを拡大するととも



に、顧客のニーズに対応する柔軟性の高いシステム・ソリューションも提供する計画である。

## 今後の展望

2012年も終わり、セキュリティ各社は2013年への準備を進めている。この10年、セキュリティ業界では、アナログからデジタルDVRへの転換、ネットワークカメラの導入、世界的な景気後退、中国メーカーの台頭など様々な変化が見られた。変化を好機として活かした企業もあれば、それほど幸運ではなかった企業もある。結局のところ、生き残るセキュリティ企業とは、継続的な革新性により、こうした変化にうまく適応できる企業である。

セキュリティの潮流を考慮に入れると、企業により規模や市場での立場が異なるため、あらゆる状況で通用するただ1つの手法というものがないのは明らかである。そのため、低価格のソリューションを発表して世界的な予算緊縮傾向に対処した企業もあれば、独自のブランドを発表したり、製品ラインの多様化を図った企業もある。

まず、ハネウエル社やBosch社、タイコ社やアッサ・アプロイ社などの多国籍大企業の場合は、世界規模の資源をいかに有効利用するか、新興市場の利点を考慮して市場需要を満たす新製品を投入するかが課題になる。一方、

特定の製品ラインに特

化した企業は、引き続き高い成長率が保てるよう、変貌する技術の最先端を走り続けることが課題になる。

次に、アジア特に中国は世界の製造拠点として定評がある。中国は低い生産コストで妥当な品質を提供する点が高く評価されており、結果的に費用の削減が可能になるので、これは当然と言える。世界中で使用されるセキュリティ製品のほとんどが中国で製造されているだけでなく、中国企業の革新的な能力にも世界が注目している。中国はセキュリティ業界にとり信頼できる生産国であるだけでなく、台頭する中国メーカーの実力も明らかに注目的になっている。

セキュリティ業界における企業の運命を決めるのは、結局市場戦略である。供給が需要を上回り、価格競争により利益が大幅に削られた市場では、今まさにアナログからIPへの転換という動きが起こりつつある。オープン規格により新規参入の障壁が取り払われ、市場はメーカーで飽和した状態になっている。この競争熾烈な市場で生き残る上で重要なのは、差別化である。つまり、セキュリティ業界で生き残れるのは、画期的な製品、きめ細かな顧客サービス、対象市場の要求に密着した個別対応など、何らかの方法で他社にはない独自性を打ち出すことのできる企業だろう。これを忘れなければ、業界各社は来たるべき年の勝利に向けて準備は万全ということになる。

AKS



- アクセスコントロール
- LPR (自動車ナンバー読取)
- IP-PBX (SIP) インターフォン
- 画像解析
- 侵入監視
- 資産管理
- 高度なSDK (ネイティブ.net から .net マクロまで) による各種システムとの統合をサポート。

それがGenetec社 Security Centerです。

次世代VMS必須の要件とはなんでしょ。う。  
それは一人一人、一社一社とニーズは違っても、  
最終的には経営の根幹的プラットフォームの一つになり得る事です。  
そして極小規模から巨大なシステムまでシームレスに。

あなたの欲しいがある。 [www.javatel.co.jp](http://www.javatel.co.jp) ◆お問い合わせメール [info@javatel.co.jp](mailto:info@javatel.co.jp)

# Javatel

Video Intelligence

株式会社ジャバテル

本社 〒530-0041 大阪市北区天神橋2-北1-21 八千代ビル東館3F  
TEL 06-6354-0100 FAX 06-6136-1155  
支店 〒107-0052 東京都港区赤坂1-6-6 第二井上ビル2F  
TEL 03-3583-3660 FAX 03-3583-3662  
姫路支所 沖縄営業所

## 会社案内とご挨拶

ジャバテルは個人、企業、国家機関などの生命と財産を守る為の高度なセキュリティシステム、企業の品質、生産性の向上、利益を最大限、損失を最小限にする為のソリューションを提供しています。

世界No.1 東京スカイツリーの監視セキュリティに**GENETEC社のOMNICAST**が採用されました。700台弱のメガピクセル・カメラをシームレス統合した世界クラスのセキュリティを実現しています。



# よくわかるIPネットワーク

株式会社ジャパテル 代表取締役 CEO 佐々木宏至

このシリーズでは、主にネットワーク環境に関しての解説を中心にIPネットワークカメラの特性に踏み込んで連載してきた。今回のネタはHD-SDIを切り口にする。ネタ元は取引のある工事業者である。

## 【HD-SDI】

ある工事業者はHD-SDIは新設しかやらない。あれ、既存の拡張提案として有望ではなかったのか？その理由についてこう説明する。

- (1) ほとんどの場合、既存の同軸ケーブルでは信号保証が難しく、全てのケーブルの事前テストをやるとコスト的に見合わない。
- (2) メーカーによってはゴールドメッキのBNCに交換するのを前提条件としている話もある。余り効果は期待できないと思うのだが。
- (3) 既設アナログと混在できない。この混在を実現するためには別システムで管理するしかない。

結局HD-SDIマーケットは、新規顧客や既設アナログ顧客に対して画像品質の良さをアピールすることに絞ることが最善となる。ある意味それがシンプルで一番良いマーケティングということになる。

## 【NVRとインターネット】

某カメラメーカー1、某カメラメーカー2・・・その製品のほとんどはOEMだがラインナップとしては揃っている。そこで聞いてくる共通の問題点はこうだ。

- (1) 不定期なカメラ切断が治らない。対応措置のネットワークスイッチのリセットかNVRのリセットで復

旧する。製品の出处が同一のOEMであれば当然同じ現象となる。最近ではフリーズするようなトラブルは減っているが、ネットワーク上のトラブルが増加している。

- (2) ネットワーク上のトラブルの解決策はほとんど期待できない、ネットワークの信頼性は今ではほとんどの人が疑っていないようだが、根本的な点で理解していないことがある。24時間365日休むことなくパケット(通信)を流し続けることは至難の業であることだ。
- (3) 公の場にさらされないNIC。NICとは通信のためのハードウェアと理解していただきたい。エッジデバイスのNICは、PC(もちろんPCにもNICはある)との間においてはあらゆる環境で利用されテストされる。しかしPCをNVRとした場合はどうだろうか？そうなのだ、閉じてしまうのである。結果としては信頼すべき情報が集まらないのである。
- (4) では何とか回避する方法はないのだろうか？弊社の回避事例の一つを挙げると、エレベータにAXIS社のミニドームを採用した。エレベータでは同軸ケーブルを使用しているのでメディアコンバータを使ってip対応とした。エレベータは二基あり双方とも全く同じ構成となっている。しかし、特定の一基だけが不定期にリンクアップした

まま映像伝送を停止する。そこで、同一メーカーのカメラとメディアコンバータとの交換、別メーカーのメディアコンバータとの交換でも、症状は改善しない。そこでカメラとメディアコンバータの間にスイッチングHubを入れたところピタリと収まった。最後はオカルトチックのようだ。その理由は推論済みだが紙数に限りがあるので本稿では割愛する。要するに相性だ。イーサ・レベルの最下層の物理層はアナログということだ。しかし、このことからip普及に加速がつかない考えるのは早計だ。問題の本質ではないからだ。

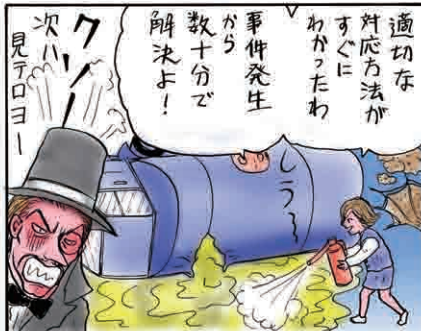
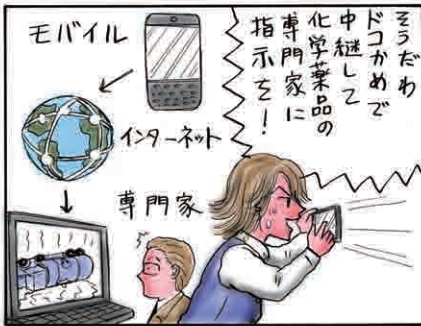
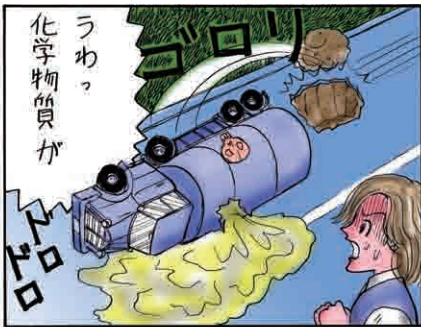
- (5) 本質を理解しない設置施工業者や供給者から、今でもip化する利点は何かと尋ねられる。DVR屋さんにはDVR基準で考えている。しかし若い人たちの立場では、例えばスマホでLineやTwitter、FacebookやYoutubeそしてUStreamなどをよく利用する。文字と音声、静止画と動画をシームレスにリアルタイムに使いこなしている。つまり、ip化のメリットは、管理している映像をシームレスに必要なインターネットに投影できる最短の手法である。

次号では監視用途でのモバイルソリューションを徹底紹介する。

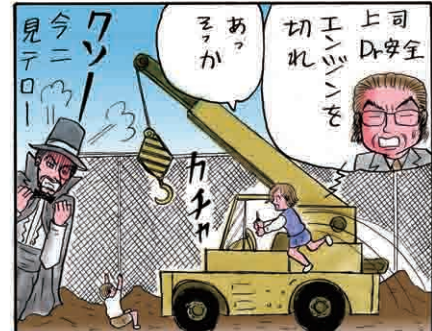
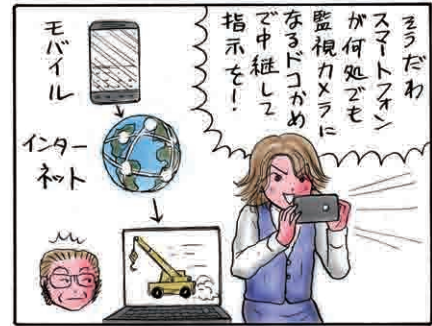
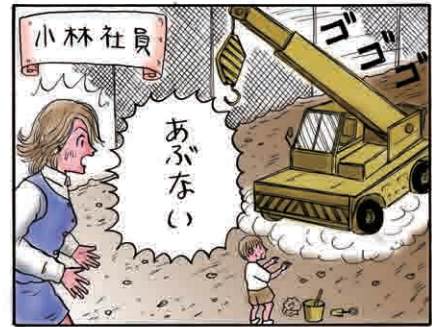




# 連載コミック 「ドコかめ」参上!



スマートフォンがいつでもどこでも監視カメラになる!  
災害対策や遠隔保守点検、巡回警備と用途は無限大。



Copyright © 2013 Javatel inc.  
無断転載厳禁 ドコかめ®

制作 神田 森莉

Genetec社Security Center mobileでご利用いただけます。  
詳しくは <http://www.javatel.co.jp> で。

# フィットデザインが追求する「指だけ認証」

## 生体で本人認証できる「指だけ認証」

フィットデザインシステムがこだわり、他社をしのぐ技術を開発している本人認証技術は、「指だけ認証」の1:N認証である。

元来、生体認証技術が社会に受け入れられるようになったのは、生体情報が唯一無二の情報であり認証装置で簡単に確認できるからだ。しかし、新技術が開発されると最初に問題となるのがその技術の客観的評価基準が必要となる。

そこで国際標準として精度評価手法が開発された。それがFRR(本人拒否率)とFAR(他人受け入れ率)という概念で、評価の物差しとなった。この考えにより、1:1認証は精度が高く1:N認証は精度が引くという考えが支配的になった。そのため、まず1:1認証で利用するのが最良という考えにより、例えばICカードに自分の情報を格納して持ち主認証をするようになった。

しかし、実際の市場に必要なことは、登録情報の中に自分がいるかいないかを見分けることである。また、入国管理に必要なことは、本人かどうかはもちろん、テロリストかどうかを判断することであ

る。テロリストを捕獲し遺留情報から作成されたデータベースとの照合で一致するかどうかを判断する場合、1:N認証技術が必要となる。

また、高齢者が多くなった医療現場での要求も非常に高い。付添人が必ずしも居るとは限らない現状では、名前を確認したり本人確認ができる資料で確認する方法を採用しても、資料を忘れたり言葉が明確でなかったりなどで困難なケースが多い。こういった場合は生体で個人を特定できる技術が重要となる。これは今や社会からの要請である。

同社が市場に提供する入退室管理システムは、指静脈による認証を提案している。わずかではあるが指認証が使えない方のために、IDまたはICカードによる認証方法をサポートしているが、あくまでも基本は「指だけ認証」である。

## 認証アルゴリズム

従来の入退室管理システムはサーバ認証が主流だった。システム開発を実施する側から考えると確かにサーバにアルゴリズムを置いたほうが開発しやすい。しかし、サーバ側は今やOSが日進月歩で変わりWindows7からWindows8にな

り、また64ビット版の発売とめまぐるしく変化する。メーカとしてその環境の変化に追随することは大きなコスト増となり、常に環境に関する開発と確認を繰り返す必要性が生じている。

同社は、サーバの環境の変化に惑わされないシステム構成を採用し、装置内認証を実現している。また登録作業も装置で実施できることで、サーバ環境に左右されずに使うことができる。


## 「指だけ認証」の今後

世界は、今後さらに多くの場面で本人認証の要求は必要となる。例えば、①選挙システムにおける投票人確認②国民IDカードでの本人確認③E-ラーニングでの受講者管理④医療現場における本人確認などを挙げることができる。今後は「指だけ認証」の1:N認証機能の充実したシステムが重視されるだろう。

## 指静脈認証開発経緯


2001~03年	N社様指紋認証機開発に参画
2003年	韓国テクスフェアー社輸入代理店より改善品の開発委託を受ける
2004年	第1世代機の完成
2005年	オリジナル品の第2世代機完成
2006年	オリジナル入退室管理システムの発売開始
2009年	Asicを組み込んだ第3世代機を発表
2011年	第3世代機応用製品の開発と生産
2012年~	3.5世代/4.0世代/4.5世代機の開発を計画

AKS



## 指静脈認証リーダ SYL-1000

小規模から大規模システムまでフレキシブルに対応できます




安 価

高 速 認 証

すぐれた環境特性

- ・ 入退室管理システムの認証端末として最適です
- ・ 指静脈を組み込んだ入退室の機能をすべて備えています

株式会社 フィットデザインシステム Tel.04(2951)5166 <http://www.fit-design.com>





# 交通量監視や路上監視には赤外線サーマルカメラが最も有効

## CCTVカメラの利点

24時間365日不休で正確に動作する交通量モニタリング・システムや路上監視システムの需要が拡大している。接地センサは舗装を剥がして工事を行なう必要があり、またポールに設置したセンサ通過車両を信号で捉えるだけと異なり、CCTVカメラは、映像で捉えることができることから、数多く導入されている。しかし、CCTVカメラにも問題点がある。

## CCTVカメラの問題点

例えば、夜間に補助光がなければ使用できないことや、太陽の逆光や照り返し、影や濡れた路面、雪や霧など様々な要因により撮影効率が低下するという問題がある。さらに不鮮明な画像は、映像解析機能に支障をきたし、交通モニタリングシステムの誤作動につながる。このように、CCTVカメラだけに頼ったシステムでは、交通事故が発見できない場合や、警察や消防の到着が遅れる虞がある。

その点、赤外線サーマルカメラには、色のコントラストではなく熱の温度差に基づいて画像を作成するため、CCTVカメラで障害となる照度や天候の影響を受けない。

## 暗闇も煙も薄霧も見通す

赤外線サーマルカメラは、あらゆる物体が温度に応じて放出する赤外線領域の電磁波を検出する。記録した赤外線放射の強度に基づき、鮮明で高コントラストな画像を作成するため、照度条件の影響は受けない。赤外線サーマルカメラは、完全な暗闇も煙も薄霧も見通すことができる。

信号管理に使用される赤外線サーマルカメラは、一定区域を常時監視する固

定式が一般的だ。また、広範囲のスキャンができるパン/チルト台付きの赤外線サーマルカメラもある。交通管理用赤外線サーマルカメラシステムには、あらゆる条件で最適画像が撮影できるよう、可視光カメラが付属しているものもある。

## 高性能を発揮するフリーシステムズの赤外線サーマルカメラ

数ある赤外線サーマルカメラの中で、フリーシステムズ製赤外線サーマルカメラは、照度条件に左右されず、あらゆる照度や天候条件で高コントラストの画像を撮影できるため、映像解析ソフトウェアとの連携にも最適だ。また、前述のパン/チルト台付きや可視光カメラが付属している製品も取りそろえている。さらに、簡単な設置と統合が実現できる。

## 簡単な設置と統合

フリーシステムズ製品の場合、設置アームやケーブルさらにプロセッサなど一般的なハードウェアと互換性があり、簡単に設置できる。これにより信号管理システムや路上管理システムに最小限の労力で最大限の性能を得ることができる。

さらに、同社製赤外線サーマルカメラは、標準アナログ映像出力を搭載している。しかも多くのモデルがTCP/IPネットワークと接続可能で、既存の映像解析システムとの統合も簡単だ。

そして、同社製赤外線サーマルカメラには、高解像度(640 x 480ピクセル)の非冷却型マイクロボロメータ検出素子を搭載し

ている。また、堅牢設計により定期保守点検はほぼ不要だ。

## 優れた費用対効果

赤外線サーマルカメラは撮影可能距離が長く、設置台数が少なく済むため、様々な初期費用削減にも効果的だ。また、日光が直接レンズに入射していても、車両や歩行者、自転車の状況を正確に把握できるため、どこに設置しても最も円滑で安全な交通を確保でき、太陽の角度や障害物を考慮する必要もない。そのため、交通管理や交通量モニタリング、信号管理のいずれにおいても、費用対効果と性能の面で恰好の機器と言える。

このように、フリーシステムズ製赤外線サーマルカメラは、システム中核機器として、また既存のCCTVカメラの代用として、交通管理システムや路上監視システムの効率化に大きく貢献することができる。



完全な暗闇でも詳細な状況を把握できる



日光や車のライトの照り返しでも見通せる



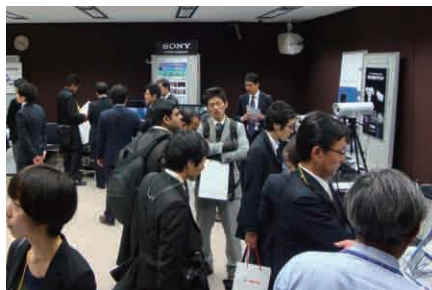
赤外線サーマルカメラは影も見通せる



# ケーティークワークショップ、ICE9を開催

ケーティークワークショップは、12月7日に第9回IP監視カメラシステム展示会(ICE9)を東京国際フォーラム ガラス棟4階で開催した。

ICE9は、同社が日本市場に提供しているマイルストーン・システムズ社製映像管理ソフトウェア(VMS)のXPotectと、有力ブランドのネットワークカメラや各種周辺機器やアクセサリとをどのように組み合わせ、完成度の高いソリューションを提供するかを紹介するイベントである。今回も各分野の有力企業が出展した。



## ●Bosch Security Systems

赤外線照明内蔵でHD720pの屋外用デイトカメラ NTC-265-PIを始めとする低照度に強いデイト・ネットワークカメラ、そして同社製映像解析機能IVAを展示。

## ●日本ビューレット・パカード

ハイコストパフォーマンス省スペース型ワークステーションZ220SFF、設置場所やケーブルングが難しい場所での使用に最適な一体型ワークステーションZ1、画像解析において十分なパフォーマンスを発揮する、水冷機構搭載のミドルレンジワークステーションZ420など、XPotectでシステム構築に最適なHPワークステーションのラインナップを紹介。

## ●MOBOTIX JAPAN

360度全方位カメラQ24、IPインターホンシステムと監視カメラシステムを一体型で提案するIP Door Station T24、そして掌に収まる組み込み&隠しカメラS14など、ヘミスフェリック技術を活用した製品を展示。

## ●フリーシステムズジャパン

赤外線カメラの世界的なトップブランドであるフリーシステムズが自信を持って提供する、パン/チルト対応のPT-seriesおよび固定型F-seriesの2機種を中心にIPネットワークに対応した監視用赤外線サーマルカメラを幅広く紹介。

## ●ピー・エム・シー

ネットワークカメラからの画像を元にナンバープレートを検知・読み取りする基本システム車番認識システム「VehicleVison」と、「VehicleVision Basic」に追加すると認識ログが入退場データとなり、所有者情報と紐付けて管理できる「VehicleVision入退場管理」を展示。

## ●アクシスコミュニケーションズ

掌サイズの小型固定ドームカメラ「AXIS M30シリーズ」、月明かりなら余裕でカラー映像を配信できるLightfinderテクノロジー搭載の「AXIS P33シリーズ」、埋め込み型ピンホールタイプでもHDTV解像度の高画質の「AXIS P12シリーズ」、炎天下の屋外でも動作するPTZカメラ「AXIS Q60-Cシリーズ」を展示。

## ●ソニービジネスソリューション

最低被写体照度やワイドダイナミックレンジ機能など、セキュリティカメラに必要な不可欠な機能を大幅に向上し、フ

ルHD映像を60fpsにて伝送可能な、業界トップクラスのHDネットワークカメラ新製品やHDネットワークカメラレコーダを展示。

## ●KISCO

既存の同軸ケーブルを活用して、安価で簡単にIPネットワーク環境を構築できる高速同軸モデムを紹介。

## ●ユニテックス

ネットワークシステム上にあるIP監視カメラ画像を大容量1.5TBの磁気テープメディアLTO5に記録保存するTapeView LTOアーカイブシステムなどを紹介。

## ●ビデオテクニカ

Veracity社の伝送機器、ビデオデータの長期間保管用COLDSTOREハードディスクアレイ(NAS)とXprotectとの連動、VideoIQ社のハードディスク内蔵型スマートカメラ、イマービジョン社の360度パラモーフレンズを展示。

## ●オブテックス

XProtectとの連動が可能で、レーザー光を照射し、対象物の大きさや速度やセンサからの距離を認識できるレーザーキャンセンサと、赤外線LED型と白色LED型投光器を展示。

## ●ケーティークワークショップ



マルチベンダ対応により様々なメーカーのカメラを1つのシステムで一元管理することができるXProtectと映像解析ソフトウェアObjectVideoとの連繋による様々なソリューションのデモンストレーションを実現。



第21回 セキュリティ・安全管理総合展

# SECURITY SHOW 2013

同時開催

特別企画展 労働安全衛生EXPO



社会を守る

# 最強デイズイベント

防犯設備、災害対策、情報セキュリティ、労働安全・・・「安全・安心」なら俺たちにまかせろ!

3/5 火 ▶ 8 金

10:00 ~ 17:00 (最終日のみ16:30まで) [www.securityshow.jp](http://www.securityshow.jp)

東京ビッグサイト 東ホール

主催 日本経済新聞社

後援 警察庁、(独)情報処理推進機構、日本商工会議所、  
全国商工会連合会、米国大使館商務部 (順不同)

協力 テレビ東京、日経BP社 (順不同)

お問い合わせ ハローダイヤル 03-5777-8600 (1月から3月末までご案内)

入場料 当日一般=1,500円(税込み)  
Webサイトの事前登録で入場無料

同時開催展 JAPAN SHOP / 建築・建材展 / リテールテックJAPAN / NFC&Smart WORLD /  
ライティング・フェア / フランチャイズ・ショー

# IPネットワークカメラ映像エバリュエーション、IPC 2012 in東京で初開催

IPC 2012 in 東京が、2012年11月8日と9日の2日間にわたり東京都立産業貿易センター台東館で開催された。同イベントで、特別企画「IPネットワークカメラ映像エバリュエーション」が初開催された。本企画には本誌も協賛して運営の一部をサポートした。本稿では、本企画に関する詳細情報をレポートする。

## 企画趣旨

特別企画「IPネットワークカメラ映像エバリュエーション」は、台湾台北市で開催のSECUTECHが2011年から催している「Secutech Excellence Award」をモデルにしている。「Secutech Excellence Award」は、企画参加製品を来場者30%と専門家70%の割合による投票で順位付けして、上位製品を表彰する方式を採用している。

それに対して、「IPネットワークカメラ映像エバリュエーション」は、映像監視産業従事者がどのような観点から映像を評価しているかを知ることを主眼としたもので、単なる順位付けの企画ではない。もちろん評価にあたっては投票形式を採用しているため、順位付けすることはで

きるが、使用するPCの仕様や各社のネットワークカメラの特性、製品発表時期の違いなどにより採用している基幹電子部品の仕様が異なるため、単純な比較は相応しくないとの判断に基づいている。このような企画趣旨に賛同して参加した企業は15社、展示したカメラ数は16機種にのぼった。

## 展示条件

今回の展示条件として掲げていたのは、フルHD、30fps、ビットレート5Mbpsで、主催者側の用意したPCおよびモニターを使用した。

そしてレンズはタムロン社のご厚意により、同社製バリフォーカル・メガピクセル・レンズM13VG288IRを貸与していただいた。レンズ一体型カメラを除き、全カメラに同レンズを搭載したことで、モニタリング条件はほぼ揃えることができた。

## 評価対象カメラ

今回参加した企業とカメラは下記の通りだった。フリーウェイズネットワークス ETROVISION EV-8180U、テスコムジャパン TNC-3000、LG LW345、ア

クシスコミュニケーションズP1346、DYNACOLOR W6-BAY100、GeoVision GV-BX2400、SANYO VCC-HD2300、ソニー SNC-VB630、Bosch Security Systems NBN-832V、アツミ電気 ISV-1110、Acti KCM-5611、キヤノンVB-H710F、パナソニック システムネットワークス DG-SP509およびDG-SC385、Brickom FB300Np、MOBOTIX JAPAN M24。

## 評価基準

今回は、「色調が見た目と同じ」「映像が鮮やか」「細部まで鮮明」「コマ落ちしない」「ノイズが少ない」「その他」の評価項目に基づいて、高い評価をしたカメラを2機種選択して評価する方法を採用した。カメラを個別評価した場合回答項目が16となることから、じっくりと映像を評価して回答できる方法とした。

## 映像監視産業従事者の視点

今回497名からの回答があったが、ここで注目すべき点は、重視した項目が「コマ落ちしない」が306人で第1位、「細部まで鮮明」265人と「映像が鮮やか」251人がこれに続いていたことだ。一方、「色調が見た目と同じ」は135人で「ノイズが少ない」が115人と、かなりの開きがあった。

「コマ落ちしない」については、前述の通り使用したPC仕様が影響を及ぼしたことも考えられることから除外して、「細部まで鮮明」と「映像が鮮やか」については、メガピクセル・ネットワークカメラの特性を優先している点が浮き彫りになっている。ただし、鮮やかな映像について





は、表示輝度が高ければ鮮やかに見えることや、アジア系の人間が高輝度を好むことも考慮する必要があるだろう。事実、鮮やかな映像でなく落ち着いた映像を提供することが多い欧米系のカメラに対する評価は、アジア系のカメラに対するものよりも低いスコアとなっていた。

### スコア結果

今回順位付けが目的ではないものの評価結果の一部を紹介すると、高い評価を獲得したのは、アクシスコミュニケーションズP1346、Bosch Security Systems NBN-832V、Brickom FB300Np、ソニー SNC-VB630の4製品だった。他社製品についても、各項目で評価を獲得しているものの、上記4製品が幅広い評価を受けた結果となった。



タムロン製M13VG288IR 製品諸仕様

イメージャーサイズ			1/3
マウント			CS
焦点距離			2.8~8mm
絞り範囲			1.2~360
画角	1/3型	Wide	100.1° x 72.9°
(水平 x 垂直)		Tele	35.8° x 26.8°
	1/4型	Wide	72.9° x 53.9°
		Tele	26.8° x 20.1°
フォーカス範囲			0.3m~∞
操作方法	フォーカス		手動(ロック付き)
	ズーム		手動(ロック付き)
	アイリス		DCオートアイリス
フィルターネジ径			-
バックフォーカス(in air)			Wide 8.339~Tele 14.944mm
対応波長			可視光域~近赤外域
作動電圧			Open 4.0V
			Close 0.7V
質量			70g
動作温度範囲			-20°C~+60°C



貴方のセキュリティシステムのDNAは？



### 自在に選べる、 堅固な統合セキュリティシステム

実績豊富なオムニキャスト・ビデオ監視システムを搭載したSecurity Centerから始めましょう。入退室管理、侵入検知、資産監視、ビル管理などのビジネスシステムが次の展開となります。すべてのシステムと設備でモニター、アラーム管理、レポートを統合します。進化する統合のかたちをご覧ください。

See what you need at [genetec.com/jp/SecurityCenter](http://genetec.com/jp/SecurityCenter)

ビデオ監視システム | 入退室管理システム | ナンバープレート認識システム

革新的ソリューション



# MOBOTIX JAPAN、 パートナー企業向け新製品発表会を開催

全方位カメラの先駆者であるMOBOTIX JAPANは、2012年11月29日にS14およびQ24画像解析機能、Function BoxシリーズおよびIP監視カメラLTOテープアーカイブシステム「TapeView MX」に関するパートナー企業向け新製品発表会と協力企業の製品内覧会を開催した。



## 【S14】

眼 組込式 全方位カメラのS14は、2個の独立した小型レンズ・モジュール部とカメラ本体部で構成している。小型レンズ・モジュール部は、直径50mm x 奥行33.4mmの寸法内にレンズと画像センサとマイクを内蔵し、カメラ本体部と2mのセンサ・ケーブルで接続している。カメラ本体部寸法も幅115mm x 高さ130mm x 奥行33mmと非常にコンパクトだ。さらに、IP65準拠防塵・防滴性能を有し耐候性に優れていることから、天井や壁など様々な場所に柔軟な取り付けが可能なデュアルカメラ・システムである。

2つの半球レンズ機能で最大8台のカメラの置き換えができ、MiniUSBやMxBus接続による機能拡張も可能である。そして、カメラ本体部分に内蔵でき、最大64GBまでの画像保存が可能となっている。また、他のMOBOTIX製品同様、DVRやNVRまた録画ソフトウェアを必

要とせず、大容量NASに最大4TBものデータを直接長期保存することができる。

## 【Q24画像解析】

今回新たに人数カウントと動線密度解析の2つの機能を発表した。

人数カウントは、画像内に人数カウントをしたいラインを設定すると、そのラインを出入りした人数をカウントして、数値化して表示する。さらにタイムタスクを利用することで、週次/月次単位での時間/曜日/月ごとの人数カウントのレポートを電子メールで通知する。画像内に設置できるラインは最大100ラインが可能。利用例としては、店舗内の来客状況を把握することで、スタッフの適正配置や来客の購買率を確認することができる。

動線密度解析は、画像内での人の動線密度を表示することができる。さらにタイムタスクを利用して、毎日の動線密度状況のレポートを電子メールで通知する。また、カメラにインターネットでアクセスすると、日付/時間を指定して15分ごとの動線密度状況を確認することもできる。利用例としては、店舗内での動線を把握して、商品やPOPの配置やレイアウト変更の判断材料とすることができる。

## 【Function Boxシリーズ】

### MX-Patch-Box

PoEスイッチングハブのようなIP機器とMOBOTIXカメラを、ネットワーク・パッチケーブルで接続することができるモジュール。IP65に適合し、-30℃から

60℃までの温度環境に対応。

### MX-NPA-Box

IPカメラ用にバッテリー(12~57V DC)や外部電源から電源を供給するネットワーク・パワーアダプタ。

### MX-GPS-Box

GPS衛星経由で時刻同期、モバイルシステムの位置情報取得、温度/照度測定を貴安納にするモジュール。これらの情報はカメラ側で自動認識することができる。IP65に適合し、-30℃から60℃までの温度環境に対応。利用例としては、移動体が制限区域を越えた場合にアラーム通知することや、その移動経路データを取得することができる。あるいは、内蔵の温度センサと湿度センサにより、設定数値に至った際にカメライベントが作動して外部に通知することができる。

### MX-232-IO-Box

ドアや窓に設置したセンサ、入場ゲートや照明用ライトからの信号、またMiniUSBケーブル経由でRS232に接続した機器からのアラートにより、MOBOTIXカメラを作動することができるモジュール。



## 【TapeView MX】

本製品は、メガピクセルのMOBOTIXカメラで撮影した大容量画像を、更に画像圧縮ソフト「MOBOCOMP」で高圧縮

し、画像容量を小さくした上で、LTOテープにアーカイブする。詳細は本号国内産業ニュースを参照。

#### 【サードパーティによる発表】

上記の新製品とは別に、MicroSD自動バックアップシステムとMOBOTIX用ソーラー・ソリューションそしてLTOアーカイブ・ソリューションなど、サードパーティ各社が提供するシステムやソリューションに関するプレゼンテーションも発表された。

#### MicroSD自動バックアップシステム

株式会社オーピーエヌは、MicroSDに

記録されたデータを自動でバックアップするシステムを紹介した。本システムを使用することで、いったんmicroSDカードに保存された画像を随時ネットワーク上のストレージに転送することができる。

#### MOBOTIX用ソーラー・ソリューション

本製品は、監視カメラ屋外設置時の課題である電源確保に対するソリューション。太陽光発電パネルとバッテリーそして回路部で構成する電源システムを、堅牢な筐体に収めて、IP65適合のMOBOTIXカメラの作動を確保する。

さらにWiMAXモデムを搭載し、遠隔地の映像をWiMAX経由で確認することが可能となる。

今回の発表会では製品だけでなくシステムやソリューションを紹介することで、パートナー各社が様々なシステムを提案できる環境を整えるというMOBOTIX JAPANの姿勢が強く感じることができた。



## MOBOTIX JAPAN代表 戸田敬樹氏へのインタビュー

**Q** Q24 との競合製品を大手企業が発表しているが、その対策は？

**A** MOBOTIX 製品は、カメラというハードウェアでなく、ソフトウェアを含めたシステムを提供している。さらに、パフォーマンスに優れた映像録画だけでなく、各種センサーや音声などの機能も充実している。これらの機能を活用したソリューションを提供することで、他社製品との差別化ができる。また、MOBOTIX Q24 は、カメラに録画システムを内蔵しているため、NVR などでの処理と異なり、負荷分散ができており、かつ、台数の制限がないことが特徴だ。

**Q** 今回発表した画像解析機能をカメラ側に搭載した最大理由？

**A** 最も重視した点は通信帯域の負荷の軽減だ。映像伝送後に画像解析するよりも負荷がかからない。

これにより複数のカメラからの映像データを様々な利用することが可能になるからだ。

**Q** 周辺機器の開発は今後も強化していくのか？

**A** もちろんネットワークカメラの製品ラインナップを発表していくが、アクセサリやモジュールの開発も重要と考えている。ユーザが求める様々な要求に応えるソリューションの実現には欠かせない製品だからだ。

**Q** 日本独自の周辺機器開発は？

**A** MOBOTIX 本社は世界市場全体を対象とした製品を開発している。日本独自のアクセサリ製品やシステム開発は、協業関係を強化しているサードパーティ各社がその役割を担っている。そのため、



サードパーティとの緊密な関係が今後ますます重要となる。

**Q** 今後の事業展開は？

**A** 現在の事業コンセプトは、これまで世界各国で高評価を得ているので、揺らぐことはない。しかし、映像監視プラットフォームの強化やユーザフレンドリーな環境整備は継続していく予定だ。単にハードウェア新製品を供給するのではなく、あくまでも活用できるシステムの提供を重視していく。



# SECUTECH2013の 情報入手は、まずはAPPから



## 【SECUTECHは必見の展示会】

2013年4月24日から26日までの3日間の日程で台北市南港展示会場で開催されるSECUTECH2013の来場登録が始まった。

本展示会はセキュリティ産業界のワンストップ・ソリューションの玄関口で、監視や入退管理、統合ソリューションや車両セキュリティ、警察設備や個人防衛などの製品を網羅している。

## 【スマートフォン用APPを用意】

メッセ・フランクフルト・ニューエラ・ビジネス・メディアの常務取締役パーソン・リー氏は主催社を代表して、様々な特典が得られる事前登録を開始すると語った。さらに、「2013年1月31日までに事前登録を済ませた海外からの来場者は、HD-SDIカメラやネットワークカメラ、アナログカメラやDVR/NVR、送信や入退管理システムなど、展示品に関する様々な情報や特典が得られます。それに加えて、今回初めてお披露目するSECUTECHのAPPがiPhoneとAndroid対応スマートフォンのユーザには非常に役に立ちます。来場予定者は事前登録ができ、展示品の事前確認ができ、特別サー

ビスを受けることができるからです」と説明している。

## 【充実した出展企業】

SECUTECH2013は、560社以上のセキュリティ機器メーカーが出展し、基幹部品からソリューションまで幅広く製品を見ることができる。出展社はブリックコムやHDPRO、Hi Sharpや Lilin VIVOTEKといった台湾の国際企業、さらに韓国や



中国そして日本の国際企業から台湾の地場企業まで幅広く、出展各社は来場者との面談を期待している。

主催者と出展企業は、会議と製品プレゼンテーションを用意している。目玉としては、GDSFやSecutech各コンテスト、パイヤの方がハイエンド監視製品を選ぶ上で役に立つHD SDIデモンストレーションなどがある。

## 【来場者の声】

来場者はSECUTECHを必見の展示会と認識している。

2012年にモロッコからの来場したアーメド・バッダ氏は、Secutechで警備産業との取引イベントを重視した。そして、「当社の予算で国際セキュリティ展示会訪問が1つしかできないならば、迷うことなくSecutechに行きます」と語っている。

ダマス・コンピュータ社部長のバッダ氏は、併催の会議に参加したことでIP製品の正しい選択ができたと言っている。

イスラエルのアンテコ・セキュリティ・システム社CEOアヴィ・バルケット氏は、「メーカーの人と会うことは非常に重要です。私は毎年担当者に会い、出展社の製品をチェックします。大半の出展者は専門家で、テキパキと私の探しているソリューションを提供してくれます」と話す。

Secutechでは、セキュリティ製品の基幹部品展示会であるCompoSecを同時開催する。また、台湾限定の消防と保安を対象としたFire & Safety、IT機器とソフトウェア企業が出展するInfo Securityも併催する。

事前登録やさらに詳しい情報は、下記のURLにアクセスするか、下記に直接問い合わせをお勧めする。

www.secutech.com

担当：Lois Lee

+886-2-2659-9080 ext 358

lois.lee@newera.messefrankfurt.com.





## ワンストップ・セキュリティ・ソリューションの玄関口

部品から解決までの完成品引渡し方式サービスを提供するセキュリティ・メーカ560社の情報が満載です。

- ・ 駐車や門扉そして錠前などの入退管理製品情報はアジア随一
- ・ 数多いCCTV掲載情報でソリューションをアップグレード
- ・ HD-SDIコーナーと実況映像は世界初
- ・ 注目特集は車両&ホームセキュリティと関連製品
- ・ 台湾、中国、韓国などのトップ100社からの情報
- ・ 3000点以上の新製品

会期 2013年4月24日～26日

会場 台湾 台北南港展示会場

[www.secutech.com](http://www.secutech.com)

まずSecutech APPをご一読！  
展示会事前登録ができます。



下記QRコードでダウンロード



アンドロイド対応スマートフォン用  
iPhone用は近日公開！



messe frankfurt

国内

1月

**CP+(シーピープラス)2013**

会期：2013年1月31日～2月3日  
 会場：パシフィコ横浜 展示ホール、アネックスホール  
 主催：カメラ映像機器工業会  
 URL：http://www.cpplus.jp/index.shtml

2月

**第4回 保安電子通信技術セミナー・展示会**

会期：2013年2月6日  
 会場：東京国際フォーラム ホールB  
 主催：保安通信協会  
 URL：http://tech.hotsukyo.or.jp/seminar/

**第10回 自動認識総合展 大阪**

会期：2013年2月13日～14日  
 会場：マイドームおおさか 1階展示場  
 主催：日本自動認識システム協会  
 URL：http://www.autoid-expo.com/osaka/

3月

**JAPAN SHOP 2013**

会期：2013年3月5日～8日  
 会場：東京ビッグサイト 東4・5ホール  
 主催：日本経済新聞社  
 URL：www.shopbiz.jp/js/

**建築・建材展 2013**

会期：2013年3月5日～8日  
 会場：東京ビッグサイト 東5・6ホール  
 主催：日本経済新聞社  
 URL：www.shopbiz.jp/ac/

**リテールテックJAPAN 2013**

会期：2013年3月5日～8日  
 会場：東京ビッグサイト 東1・2ホール  
 主催：日本経済新聞社  
 URL：www.shopbiz.jp/rt/

**NFC & Smart WORLD 2013**

会期：2013年3月5日～8日  
 会場：東京ビッグサイト 東2ホール  
 主催：日本経済新聞社  
 URL：www.shopbiz.jp/nf/

**SECURITY SHOW 2013**

会期：2013年3月5日～8日  
 会場：東京ビッグサイト 東2ホール  
 主催：日本経済新聞社  
 URL：www.shopbiz.jp/ss/

**フランチャイズ・ショー 2013**

会期：2013年3月5日～8日  
 会場：東京ビッグサイト 西ホール  
 主催：日本経済新聞社  
 URL：http://www.shopbiz.jp/fc/

**パーキング・ジャパン 2013**

会期：2013年3月13日～15日  
 会場：東京ビッグサイト 西1・2ホール  
 主催：ジェイシーレゾナンス

URL：www.parking-japan.com/

5月

**RFIDソリューションEXPO**

会期：2013年5月8日～10日  
 会場：東京ビッグサイト 東ホール、西ホール  
 主催：リードエグジビション ジャパン  
 URL：http://www.ridex.jp/

**クラウド コンピューティングEXPO【春】**

会期：2013年5月8日～10日  
 会場：東京ビッグサイト 東ホール、西ホール  
 主催：リードエグジビション ジャパン  
 URL：http://www.cloud-japan.jp/haru/

**自治体総合フェア 2013**

会期：2013年5月15日～17日  
 会場：東京ビッグサイト 西3ホール  
 主催：日本経営協会  
 URL：http://www.noma.or.jp/igf/2013/

**ワイヤレスジャパン 2013**

会期：2013年5月8日～10日  
 会場：東京ビッグサイト 東ホール、西ホール  
 主催：リードエグジビション ジャパン  
 URL：http://www.cloud-japan.jp/haru/

**プライベートイベント**

**MOBOTIX JAPAN**

URL：http://www.mobotix-japan.net/

**テクニカルセミナー**

問い合わせ先：045-227-6174

開催日：1月17日・・・Basicコース  
 1月18日・・・MxControlCenterコース

時間：10：30～18：00

主催：MOBOTIX JAPAN

場所：MOBOTIX JAPANセミナールーム

対象者：システム構築者、設置施工業者

入場料：無料(定員12名)



## 海外

### 1月

#### ※Intersec 2013

会期：2013/1/15-1/17

会場：Dubai International Convention and Exhibition Centre, Dubai, UAE

Email：intersec@uae.messefrankfurt.com

URL：www.intersecexpo.com

### 2月

#### Security and Safety Technologies 2013

会期：2013/2/12-2/15

会場：Crocus Expo, Moscow, Russia

Email：inshakova@groteck.ru

URL：www.eng.tbforum.ru

#### Safe Secure Pakistan

会期：2013/2/26-2/28

会場：Karachi Expo Centre, Islamabad, Pakistan

Email：info@safesecurepakistan.com

URL：www.safesecurepakistan.com

#### ※Secutech India

会期：2013/2/28-3/2

会場：MMRDA Grounds, Bandra Kurla Complex, Mumbai, India

Email：stid@newera.messefrankfurt.com

URL：www.secutechindia.co.incom

### 4月

#### ISC West 2013

会期：2013/4/10-4/12

会場：Sands Convention Center, Las Vegas, NV, U.S.

Email：inquiry@isc.reedexpo.com

URL：www.iscwest.com

#### ※Secutech International 2013

会期：2013/4/24-4/26

会場：Taipei World Trade Center Nangang Exhibition Hall, Taipei, Taiwan

Email：echo.lin@newera.messefrankfurt.com

com

URL：www.secutech.com

### 5月

#### IFSEC International 2013

会期：2013/5/13-5/16

会場：National Exhibition Center, Birmingham, United Kingdom

Email：kristan.johnstone@ubm.com

URL：www.ifsec.co.uk

#### EXPOSEC 2013

会期：2013/5/14-5/16

会場：Centro de Exposições Imigrantes, Sao Paulo, Brazil

Email：lccipa@cipanet.com.br

URL：www.exposec.tmp.br

#### ISSE 2013

会期：2013/5/21-5/24

会場：All-Russian Exhibition Center, Moscow, Russia

Email：isse@b95.ru

URL：www.isse-russia.ru

#### Indo Security Expo & Forum 2013

会期：2013/5/29-5/31

会場：Jakarta International Expo, Jakarta, Indonesia

Email：info@indosecurity.com

URL：www.indosecurity.com

### 6月

#### Safety & Security Amsterdam 2013

会期：2013/6/4-6/6

会場：Amsterdam RAI, Amsterdam, The Netherlands

Email：ssa@rai.nl

URL：www.safetysecurityamsterdam.nl

#### Security Canada West 2013

会期：2012/6/12

会場：River Rock Casino Resort, Richmond, Canada

Email：staff@canasa.org

URL：www.securitycanadaexpo.com

#### IFSEC South Africa 2013

会期：2013/6/18-6/20

会場：Gallagher Convention Center, Johannesburg, South Africa

Email：info@gallagher.co.za

URL：www.ifsecsa.com

## 下記の展示会への出展のお問い合わせはASJ社までどうぞ

### 2013年4月

#### ※Secutech International 2013

会期：4月24日～26日

会場：台北市南港国際展示会場

Email：komori@asj-corp.jp

URL：www.secutech.com

### 2013年7月

#### Secutech Thailand 2013

会期：7月3日～5日

会場：バンコック国際貿易展示センター

Email：komori@asj-corp.jp

URL：www.secutechthailand.com

# 最も簡単に セキュリティの世界を知るには・・・

各国版の雑誌をご用意しました。

- 詳しく中立的な市場情報を提供します。
- 最新技術を解説および紹介します。
- 案件およびソリューション設計を指南します。



さらに詳しい情報は、下記にメールをお送りいただくか、下記 URL にアクセスしてください。  
E-Mail : [intl@newerafrankfurt.com](mailto:intl@newerafrankfurt.com) URL : [www.mfnewera.com](http://www.mfnewera.com)

# a&s海外雑誌 年間購読申込書

申込日 20 年 月 日

<input type="checkbox"/>	a&s INTERNATIONAL	(月刊)	9,000円	20	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月号より1年間購読
<input type="checkbox"/>	a&s ASIA	(隔月刊)	6,000円	20	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月号より1年間購読
<input type="checkbox"/>	a&s CHINA(簡体字)	(月刊)	9,000円	20	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月号より1年間購読
<input type="checkbox"/>	a&s INSTALLER(簡体字)	(月刊)	9,000円	20	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月号より1年間購読
<input type="checkbox"/>	a&s SOLUTION(簡体字)	(3の月季刊)	4,000円	20	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月号より1年間購読
<input type="checkbox"/>	a&s TAIWAN(繁体字)	(隔月刊)	6,000円	20	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月号より1年間購読
<input type="checkbox"/>	a&s TURKEY	(隔月刊)	6,000円	20	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月号より1年間購読
<input type="checkbox"/>	a&s ADRIA	(月刊)	9,000円	20	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月号より1年間購読
<input type="checkbox"/>	a&s ITALY	(隔月刊)	6,000円	20	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月号より1年間購読
<input type="checkbox"/>	a&s INDIA	(月刊)	9,000円	20	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月号より1年間購読
<input type="checkbox"/>	a&s VIETNAM	(3の月季刊)	4,000円	20	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月号より1年間購読

送 付 先	住 所 1 :	
	住 所 2 :	
	貴 社 名 :	
	部 署 名 :	
	電 話 :	FAX :
	役 職 名 :	
	ご 氏 名 :	
	E-MAIL :	

振 込 先	ゆうちょ銀行からの振込の場合 口座記号：10180 口座番号：3723281 口座名：イーエスジャー（ド ※ATM表記は、「イーエスジャー（ド）」となります。
	他の金融機関からの振込の場合 ゆうちょ銀行 店名：〇一八（読み ゼロイチハチ）普通預金 口座番号：0372328 ASJ 合同会社（イーエスジャー ゴウドウガイシャ） ※ATM表記は、「イーエスジャー（ド）」となります。
	※振込手数料は、貴社にてご負担いただきますようお願い申し上げます。
	※発送は、入金確認とさせていただきます。 ※送付先は、日本国内に限定させていただきます。

## FAX番号 03-6206-0452

ASJ社 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-7-1 ウィン神田ビル10F 電話 03-6206-0448



# アクシスコミュニケーションズ、 M3007-PVとQ8721-Eを発売

アクシスコミュニケーションズは、360度全方位をカバーする映像を実現したネットワークカメラAXIS M3007-PVと、ミッションクリティカル用途向けの高性能ネットワークカメラAXIS Q8721-Eを発売する。

## 【AXIS M3007-PV】

本製品は、5メガピクセル・センサと専用レンズを搭載し、1台のカメラで全方位の映像を撮影することが可能。従来の固定カメラのように複数台を設置することなく広範囲を撮影でき、またPTZカメラのようにレンズの向きにより死角が生じることもない。しかも同クラスのカメラよりも低価格に設定し、映像監視システムの導入コストを抑えることができる。

また本製品は、天井に設置することで全方位をカバーし、全周映像やパノラマ表示に分割した2画面映像、撮影エリアを分割した4画面映像を表示できる。壁面に設置することで、180度のワイドなパノラマ映像も得られる。いずれの場合でも、5メガピクセル・センサの広大な解像度による鮮明な映像が得られる。

デジタルPTZ機能を搭載しており、撮影範囲の任意の変更やズームイン/アウトを行うことも可能。映像圧縮方式はH.264とMotion JPEGに対応し、複数の映像ストリームを同時に配信することができる。

さらに、IK08保護等級をクリアした耐衝撃構造を採用し、破壊行為からカメラ本体を保護する。

カメラ内部にはmicroSDHCカードスロットを搭載し、microSD/microSDHC

メモ리카ードを挿入することで、カメラ映像をメモ리카ードに録画することができる。

そして、映像分析モジュール用プラットフォーム「AXIS Camera Application Platform」にも対応し、人数計測やヒートマップ、侵入検知などのサードパーティ製アプリケーションをカメラにインストール

して、映像を用いたインテリジェントシステムを構築できる。



## AXIS M3007-PVの主な特長

- 5メガピクセル解像度による360度全方位映像
- 1600x600ピクセル解像度によるパノラマ2画面の同時表示
- 800x600ピクセル解像度による分割エリア4画面の同時表示
- デジタルPTZを搭載
- NASやNVR、映像管理ソフトウェアへの録画にも対応
- H.264およびMotion JPEGによる映像圧縮
- PoE(IEEE802.3af)に対応し、ネットワークケーブル1本で給電・映像伝送

出荷開始時期：2012年12月

## 【AXIS Q8721-E】

本製品は、サーマル(赤外線検知)とズーム機能を搭載したHDTVカメラを一体化し、パン/チルト機能と、防水・防塵性能を持つハウジングを備えた、同社ラインアップの中でも最上級の製品とな

る。港湾や空港などの重要施設やインフラ設備、立ち入り禁止区域など、昼夜を問わず監視を行う必要がある場所での利用に適している。

また、アクシスアプリケーション開発パートナー各社による映像管理ソフトウェア(VMS)との連動や、映像分析モジュール用プラットフォーム「AXIS Camera Application Platform」に対応したサード

パーティ製アプリケーションをカメラにインストールすることもできる。



## AXIS Q8721-Eの主な特長

- サーマル(赤外線検知)とズーム機能を搭載したHDTVカメラを一体化
- IP66保護等級の防塵・防水ハウジング
- 可視光映像の場合、オートフォーカス搭載の10倍光学ズームレンズで、最大解像度HDTV1080i(2メガピクセル)、30fpsで配信
- サーマル映像の場合、最大解像度384x288、30fpsで配信
- 360度エンドレスパン、+45度から-20度の範囲でのチルト動作
- 0.02度の誤差によるプリセット位置の設定
- カメラ映像をSDカードやNAS、NVRなどに録画
- Motion JPEGおよびH.264による映像圧縮
- 動作環境は - 30℃から45℃

出荷開始時期：2013年1月



## 2013年の東南アジアでの事業拡大は SECUTECHタイとSECUTECHベトナムで

東南アジアは最も急成長している経済地域で、世界的な経済不況とは無縁です。GDPはタイが7.5%、ベトナムが5.3%です。日本はタイとベトナム両国でトップの海外投資国で、日本企業は商機を獲得する上で優位性を持つことができます。  
この機会をお見逃しなく！

### タイ

- 東南アジア最大のセキュリティ市場で30%の年成長率を誇ります。
- 日本からの投資は120%増加しており、2012年7月までで108億ドルに達しています。
- 好況の市場は、工業地域、ビル、小売、社会基盤整備などです。

### secutech

THAILAND

2013年7月3日～5日  
バンコック国際貿易展示場(BITEC)  
タイ バンコック市  
[www.secutechthailand.com](http://www.secutechthailand.com)



### 日本窓口:

ASJ合同会社 海外事業部門  
TEL: 03-6206-0448  
FAX: 03-6206-0452  
E-MAIL: [komori@asj-corp.jp](mailto:komori@asj-corp.jp)

### ベトナム

- 東南アジアで上位の成長国です。
- セキュリティ機器、消防、保安機器の95%は輸入品です。
- 2012年第一四半期の海外直接投資では、日本が250ドルで第1位です。
- 好況の市場は、工業団地、ホテルとカジノ、商業ビルです。

### secutech

VIETNAM

2013年8月8日～10日  
サイゴン展示会議場(SECC)  
ベトナム ホーチミン市  
[www.secutechvietnam.com](http://www.secutechvietnam.com)



## ■ 全方位カメラPanoCam360

- ・185度魚眼レンズ
- ・10プリセット・ポジションと10のプライベート領域
- ・アラーム入切
- ・バンドル・ブルーフ、ダイキャスト・ハウジング(PanoCam360B)
- ・M-JPEG, MPEG4, H.264ストリーミング
- ・12.5fps
- ・PoEによる5Wあるいは直流12V
- ・屋内外用水平表面実装ハウジング オプション



AMGSystems/英国

Email : sales@amgsystems.com

## ■ AS 6シリーズ

- ・読み書き速度200MB/秒以上
- ・インテル製Atom搭載
- ・デュアルコアCPU
- ・1GBDDR3RAM(最大3GB)
- ・USB3.0(5GB/秒)
- ・SATAIII(6GB/秒)
- ・VMウェア,Citrix、ハイパVを用意
- ・RAID0/1/5/6/10
- ・ハード・ドライブ・ホットスワッピング



Asustor/台湾

Email : contact@asustor.com

## ■ クラウド型NVR

- ・メガピクセル・カメラ4台をサポート
- ・無線接続をサポート
- ・クラウド型監視に簡単接続
- ・iPhone、iPad、Android用APPで表示可能
- ・iPhone、iPad、Android、電子メールに警告を即時伝送
- ・素早い検索
- ・モニタ用にHDMI端子を装備



A-TecSubsystem/台湾

Email : sales@a-tecsubsystem.com

## ■ USB 3.0 カメラ ace

- ・29mmx29mmx29mmサイズで置き換えが容易
- ・高帯域、リアルタイム能力、センサ選択
- ・最大120fpsVGAから5百万画素までの解像範囲
- ・最新CMOSセンサとソニー製CCDセンサを採用
- ・使いやすいUSB3規格標準。
- ・信頼できるデータ伝送、
- ・容易な統合および大きな柔軟性を保証。



Basler/ドイツ

Email : sales.europe@baslerweb.com

## ■ HD-SDI Hybrid DVR

- ・最大HD-SDIカメラ/アナログカメラを16台接続
- ・H.264ハイプロファイル圧縮
- ・外部HDD/RAID/NASの15TB以上の内蔵ストレージをサポート
- ・iPhone、iPad、Android、Mac、MSWindows用ソフトウェア
- ・スマートサーチ・アルゴリズム
- ・解像度 : 1,920x1,080



DeepletTechnology/台湾

Email : sales@deeplet.com.tw

## ■ 砲弾型フルHD IPカメラ WBシリーズ

- ・2/5メガピクセルの解像度
- ・4つのストリームをサポート
- ・リアルタイムでフルHD1,080PとD1のデュアル・ストリーム
- ・H.264ベースライン/ハイプロファイル、M-JPEG
- ・Pアイリス制御
- ・IP66準拠の耐候性
- ・RS-485とハイPoE対応
- ・ONVIF対応



DynaColor/台湾

Email : info@dynacolor.com.tw

## ■ IRカメラ iD0720

- ・HD解像度 最大30fps1,280x720
- ・デュアル・ストリーミング H.264,M-JPEG
- ・合成映像出力
- ・映像ビットレート : 256kbps~6144kbps
- ・ONVIF、TCP、UDP、RTSP対応
- ・36個の赤外線LED
- ・IP660準拠の防水性
- ・PoE(オプション)

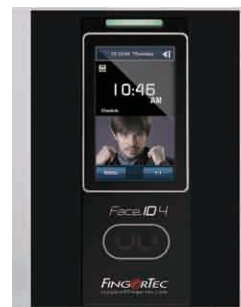


EOC/韓国

Email : sales@eoctech.net

## ■ 顔認証システム Face ID 4

- ・顔認証、カード、パスワードに対応
- ・最新の顔認証アルゴリズム(VX8.0)を装備
- ・光沢のあるタッチスクリーンと使いやすいユーザ・インタフェース
- ・時間管理専用FaceID4と扉アクセス対応のFaceID4d
- ・広範囲な在席管理用無料ソフトを近日発表



FingerTec/マレーシア

Email : info@fingertec.com



# secutech

INDIA



## 新技術からソリューションまで

インド市場における  
電子セキュリティ、消防と防災、国防に関する  
専門展示会とカンファレンス

会 期：2013年2月28日から3月2日まで  
会 場：インド共和国ムンバイ市  
MMRDA グラウンド  
バンドラ - クルラ・コンプレックス

U R L : [www.secutechindia.co.in](http://www.secutechindia.co.in)

日本窓口：ASJ 合同会社  
海外事業部門  
TEL：03-6206-0448  
FAX：03-6206-0452  
E-MAIL：komori@asj-corp.jp



ABEC

messe frankfurt

## フルHDスタンドアロンNVR

- ・4/8/16チャンネル対応
- ・特注のエンベデッドLinuxの採用で、安定した高信頼性のプラットフォーム
- ・最大フルHD映像で400fpsの記録と再生が可能
- ・自動IPアドレス指定とビデオストリームを見つけて、自動構成
- ・PoEスイッチ内蔵
- ・GUIによる簡単設置



Grundig/ドイツ  
Email: info@grundig-security.com

## 産業用カードレーザ刻印機 HDP8500LE

- ・カード面に独自の偽造しにくい文字、見てわかるセキュリティ要素、画像を刻印
- ・蛍光色の印字リボンやホログラフィックHDPフィルムによる見えない法医学視覚のセキュリティ要素を高解像度印刷画像で追加
- ・耐久性に優れ、カード寿命と詐欺保護を強化して、カード独自のホログラフィックを付けてラミネート加工をする



HIDグローバル(アッサ・アプロイ)/米国  
Email: customerservice@hidglobal.com

## 高精細HDシャーシカメラ DI-SC120R

- ・映像出力720p/30,25対応
- ・光学30倍AFズームレンズ搭載
- ・デフォグ機能
- ・最低被写体照度0.5ルクス
- ・振動補正機能
- ・2つの方式のWDR機能搭載
- ・温度範囲-10℃~60℃



日立製作所 都市開発システム社  
☎: 03-4564-9770

## 砲弾型カメラ KCE-SBTI6037D

- ・1/3インチ・ソニー製CMOSセンサ
- ・30fpsでフルHD解像度1,080Pt
- ・2DNR/3DNRレベル(0~100)に調整可能なNR
- ・0.02ルクス(センスアップ30倍)
- ・3-11mm.DCアイリス・メガピクセル・レンズ
- ・OSDコントローラ内蔵、2つのBNCケーブル
- ・3軸ブラケット
- ・IP66準拠



KCE/Korea  
Email: sales3@kcecctv.com

## ネットワークカメラ専用デジタル・レコーダランガード SX-N1

- ・メガピクセル・ネットワークカメラ16台まで接続
- ・既設のIPカメラとの接続可能(機種限定)
- ・360度撮影可能な全方位カメラと接続可能
- ・180度撮影可能なパノラマカメラと接続可能
- ・H.264採用で、JPEGの約1/2の容量に圧縮
- ・Webサーバ機能でPCやタブレットから監視可能
- ・RBSS認定



クマヒラ  
URL: www.kumahira.co.jp  
☎: 03-3270-4388

## HD-SDIカメラ

- ・1/3インチのパナソニック製2.2MプログレッシブCMOSセンサ
- ・HD-SDI: 30/25fpsで1,080、60/50fpsで720
- ・2-D/3-DDNR,WDR,スマートIR、適応可能なコントラスト・エンハンサ
- ・f=3.5~16mmTDNICRメガピクセル・レンズ
- ・最大赤外線距離60m(IRLEDを70個使用)
- ・IP68適合防水機能で、全面窓が結露を防止
- ・3-軸で利用可能な壁/天井用ポールとテーブルマウント



PSTSystems/韓国  
Email: sales@pstsys.co.kr

## 一体型カメラ用コンパクトズームレンズ DF020

- ・3インチ・ミニドームカメラ搭載可能
- ・2メガピクセル/Full HD対応
- ・中望遠9-22mm、F/1.6実現
- ・フォーカス・ズームにステッピングモータ採用
- ・IR切り換え機構搭載、24時間監視可能
- ・IR投光用LED取り付けに配慮した機構設計
- ・周辺解像度を更に向上
- ・環境に配慮した設計



タムロン  
URL: www.tamron.co.jp  
☎: 048-684-9129

## ハードディスクドライブ WD RE SAS

- ・業務向け機能と高い能力の組み合わせで、高性能コンピューティングとビジネスに不可欠な環境に対応
- ・1TBから4TBまでの大量のストレージ需要に対応
- ・平均呼称間隔(MTBF)が14百万時間と、24時間365日の使用に対応
- ・ハロゲンを減らした部品を採用してRoHS指令に対応



WesternDigital/U.S.  
Email: sales@wdc.com

# 読者の声

## HD/フルHD監視カメラは社会貢献にも寄与

東京地方限定かもしれないが、平日夕方のテレビニュース番組に犯人未逮捕の事件に関する情報を公開するコーナーがある。事件の概要と犯人の特徴を詳細に取り上げ、視聴者からの情報を求める内容だ。その中で犯人を捉えた監視カメラ映像を公開しているが、まだアナログの不鮮明な映像が多い。しかし、この不鮮明な映像でも犯人逮捕に結びついているという。それならば、HDやフルHDの監視カメラによる犯人の映像ならば、もっと検挙に貢献できるのではないか。新規設置の監視カメラが大前提である。

(東京 団体職員)

## 裁判で証拠に使えないアナログ監視カメラの映像

最近の裁判では、監視カメラの映像が証拠として採用されることが多い。しかし、そのほとんどがアナログカメラによる映像のため、逮捕時の証拠として使用されているにもかかわらず、裁判での証拠資料としての価値が低いことが多い。その一方で、市街地監視などで導入されている監視システムでは依然としてアナログシステムがまだまだ多いという。これでは、証拠として採用されない可能性が高いアナログ映像システムの導入は無駄な投資となりかねない。質より量とか予算の都合では済まされない問題だ。

(埼玉 設置施工業)

## 停電時の対策は大丈夫か？

3.11以来、不測事態時の社会基盤の確保に関する議論が活発になっている。その中心は水道や電気そしてガスなどのライフライン、道路や交通網などだ。しかし市街地監視システムにおける映像確保も忘れてはならない。建物内であれば、自家発電装置や非常用電源などで一定時間は対応でき、その後は入退制限で問題回避ができるだろうが、市街地監視システムの場合、交通信号とともに太陽光発電なり蓄電池なりの装備を整えることも必要ではないだろうか。こういった公共投資に反対するグループはないと思うがいかがだろうか。

(千葉 公務員)

## 「読者の声」を募集しています。

本誌では、セキュリティに関する読者の皆様のご意見やご提案を募集しています。セキュリティ機器やシステムを供給している側、セキュリティ・システムを既に導入あるいは導入を予定している側、いずれの側からの応募をお待ちしています。ただし、特定企業や団体または個人に対する誹謗中傷または批判的な内容をご遠慮ください。

一例を挙げると、導入する場合の手順はどのように進めれば良いのか。導入前の事前説明についてはどこに相談すべきなのか。メーカーなのか販売会社なのか、システム構築企業や設置施工企業なのか、それともセキュリティ・コンサルタント企業なのか。セキュリティに関する疑問や意見また提案など、セキュリティ関連であれば詳細は問いません。掲載する場合は匿名扱いとしますので、個人情報や漏洩することはありません。

なお、具体的な導入相談については、導入条件や環境についてできるだけ具体的な内容をご連絡ください。ご応募をお待ちしております。



a&s JAPAN編集部

TEL : 03-6206-0448

FAX : 03-6206-0452

MAIL : info@asj-corp.jp



広告主名(ABC順)	掲載ページ
アクセスコミュニケーションズ	表二
BOSCH SECURITY SYSTEMS	9
GENETEC	49
フィットデザインシステム	44
HIDグローバル	5
Hi-Sharp	7
ジャバテル	41
MESSE FRANKFURT NEW ERA MEDIA	11、53、59、61
MINTRON ENTERPRISE	表三
ネットカムシステムズ	30-35
日本ヒューレットパカード	12-13
日本経済新聞社	47
SIMONSSVOSS	19
店舗プランニング	表一、表四

## 次号案内 2013年1/2月号(3月1日発行予定)

### 特集

2013年のセキュリティ  
産業界予測

### 製品特集

ナンバープレート認識

### 特別企画

SECURITY SHOW  
2013直前情報

### 連載

市場慧眼、生体認証

(誌面の都合上、変更になることがあります)

**a&s JAPAN** ©ASJ社 2013年1-2月号 No.32  
The Professional Magazine Providing Total Security Solutions

発行人 小森堅司 印刷 新日本印刷

a&s JAPANは、Messe Frankfurt New Era Media発行のa&s International、a&s Asiaをはじめとするa&s各誌の独占翻訳権を特約して、発行するセキュリティ国際情報誌です。

#### ASJ社

Advanced Security Journal Corporation  
東京都千代田区神田須田町1-7-1 ウィン神田ビル10階 〒101-0041  
電話：03-6206-0448 FAX：03-6206-0452

■広告に関するお問い合わせは  
E-mail：[komori@asj-corp.jp](mailto:komori@asj-corp.jp)

■購読に関するお問い合わせは  
E-mail：[reader@asj-corp.jp](mailto:reader@asj-corp.jp)

■記事情報提供に関するお問い合わせは  
E-mail：[info@asj-corp.jp](mailto:info@asj-corp.jp)

■DM代行サービスおよび電子メール配信サービス  
当社では、企業の依頼によりDMまたは電子メールで情報をお届けすることがあります。これらのサービスでは、読者の皆様の個人情報を当該企業には一切公開しておりません。

# 次の ハイビジョンを リードする

## 配線を簡素化、フル機能を持ち

### HDコアキシャル・リンクシステム HDコアキシャル・リンクの特長

- 拡張型HD-SDI技術
  - ビデオフォーマットを支援：720p/1080i/1080p、標準SMPTE 292Mに順守
  - 単一ケーブルで複数の信号伝送技術を扱い、HDビデオ、デジタルオーディオ、Ctrlキー(RS-232/RS-485)に対応
  - 伝送距離はリピータなしの場合、凡そ100メートル可能
- 詳細な情報：[mintron.com.tw/hdcoaxlink/](http://mintron.com.tw/hdcoaxlink/)

### HDファイバー・リンクシステム HDファイバー・リンクの特長

- 16ビット非圧縮高精細映像、凡そ2キロ伝送可能
  - マルチフォーマットビデオ出力720p/1080p/1080i
  - WDM (Wave Division Multiplexing：波長多重方式)技術で最高品質のHD映像伝送技術
  - 無EMI (電磁妨害雑音)、RFI (無線周波数干渉)、クロストークおよびグラウンドループ
  - 電氣的、または光学的調整設定の必要なし
  - 単一ファイバーでHD映像、オーディオおよび制御信号RS-232に対応
  - HDVIやHD-SDI出力を対応
- 詳細な情報：[mintron.com.tw/hdfiberlink/](http://mintron.com.tw/hdfiberlink/)

## ラインナップHDTVカメラの一覧

- 2.1メガ/ 1.3メガ/ 1メガのCCD/ CMOS 1080pカメラ
- AFズーム 10X/ 20X 1080p カメラ

プリセットは  
不要

## MINTRON ENTERPRISE CO., LTD.

No.123, Wu-Kung 1 Rd., New Taipei Industrial Park, New Taipei City (248), Taiwan  
Tel : 886-2-22990277 E-mail: [service@mintron.com.tw](mailto:service@mintron.com.tw)  
Fax: 886-2-22989375 Web : [www.mintron.com](http://www.mintron.com) Skype: mintron3601



ISO-9001



ISO-14001



RoHS



QC080000



a&s e-Buyer's Guide



高品質・低価格のセキュリティシステムを提供する  
店舗プランニングの豊富なラインナップ！



- ▶ 豊富なラインナップを持つ  
**アナログカメラシリーズ**
- ▶ 高解像度の  
**プログレッシブ・ネットワークカメラシリーズ**
- ▶ 進化したセキュリティカメラ  
**HD-CCTVシリーズ** **NEW!**  
高機能・高画質カメラ & 最新HD-SDI録画装置



## 最新のネットワークカメラによる ビジネス価値の向上



- 1** IG2050F [HD IP固定カメラ]  
デイ/ナイト(TDN)機能付き  
フルHDネットワークカメラ



- 1/3インチ・プログレッシブCMOSセンサ搭載、TDN(ICR)
- 最大フルHD(1920×1080)、30fps
- H.264/MJPEGのデュアル・コーデック・ストリーミング PoE対応
- デュアル・オーディオ(ADPCM)、SDメモ리카ード

- 2** IDC4050VR [HD IPドームカメラ]  
高解像度プログレッシブ・  
フルHDネットワークカメラ



- 1/3インチ・プログレッシブCMOSセンサ搭載、TDN(ICR)
- DCアイリス・バリフォーカル・レンズ(3~10mm)、赤外線LED 18個
- 最大フルHD(1920×1080)、30fps
- H.264/MJPEGのデュアル・コーデック・ストリーミング PoE対応

- 3** IBP5030CR [メガピクセル耐候カメラ]  
高解像度プログレッシブ・全天候型  
ネットワークカメラ



- 1/2インチ・プログレッシブCMOSセンサ搭載、800TV本
- DCアイリス・バリフォーカル・レンズ(7.5~50mm、F=1.3)
- 最大1.3メガピクセル(1280×960)、24fps
- 赤外線LED 206個、センサ 1個

第21回 セキュリティ・安全管理総合展

# SECURITY SHOW 2013

HD-CCTVをはじめ、最新のセキュリティ商品を展示いたします。システム導入・施工のご相談を承りますので、弊社ブースまでどうぞお立ち寄りください。

**2013年3月5日[火] - 8日[金] 10:00 - 17:00**  
東京国際展示場 [東京ビッグサイト] 東ホール SS3603



**CNB** CNB Technology Inc. 日本総販売代理店

**TP TENPO PLANNING** 株式会社 店舗プランニング セキュリティ事業部  
関西支店 仙台営業所 名古屋営業所 広島営業所 福岡営業所 技術センター

東京本社  
〒151-0061 東京都渋谷区初台1-46-3 シモモビル2階  
TEL: 03-3378-4901 FAX: 03-3378-4906 www.tenpo.co.jp  
販売代理店募集中 製造元 CNB Technology Inc.